

7. 生涯学習について

7-1 この1年間に取り組んだ生涯学習活動

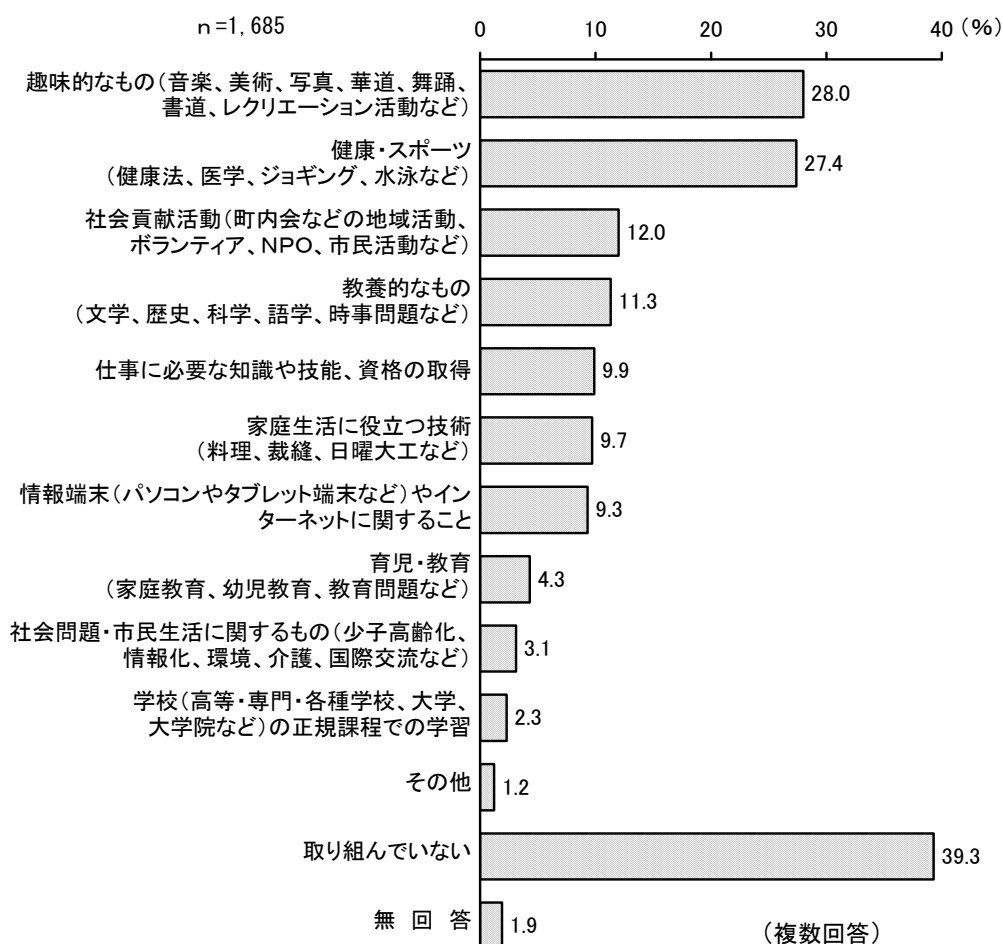
◇「趣味的なもの（音楽、美術、写真、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など）」、「健康・スポーツ（健康法、医学、ジョギング、水泳など）」が3割近く

※「生涯学習」とは・・・

人々が、生涯のいつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことで、学校教育や生涯学習センター等における講座等の社会教育などの学習機会に限らず、自分から進んで行う学習やスポーツ、文化活動、趣味、ボランティア活動などのさまざまな学習活動のことをいいます。

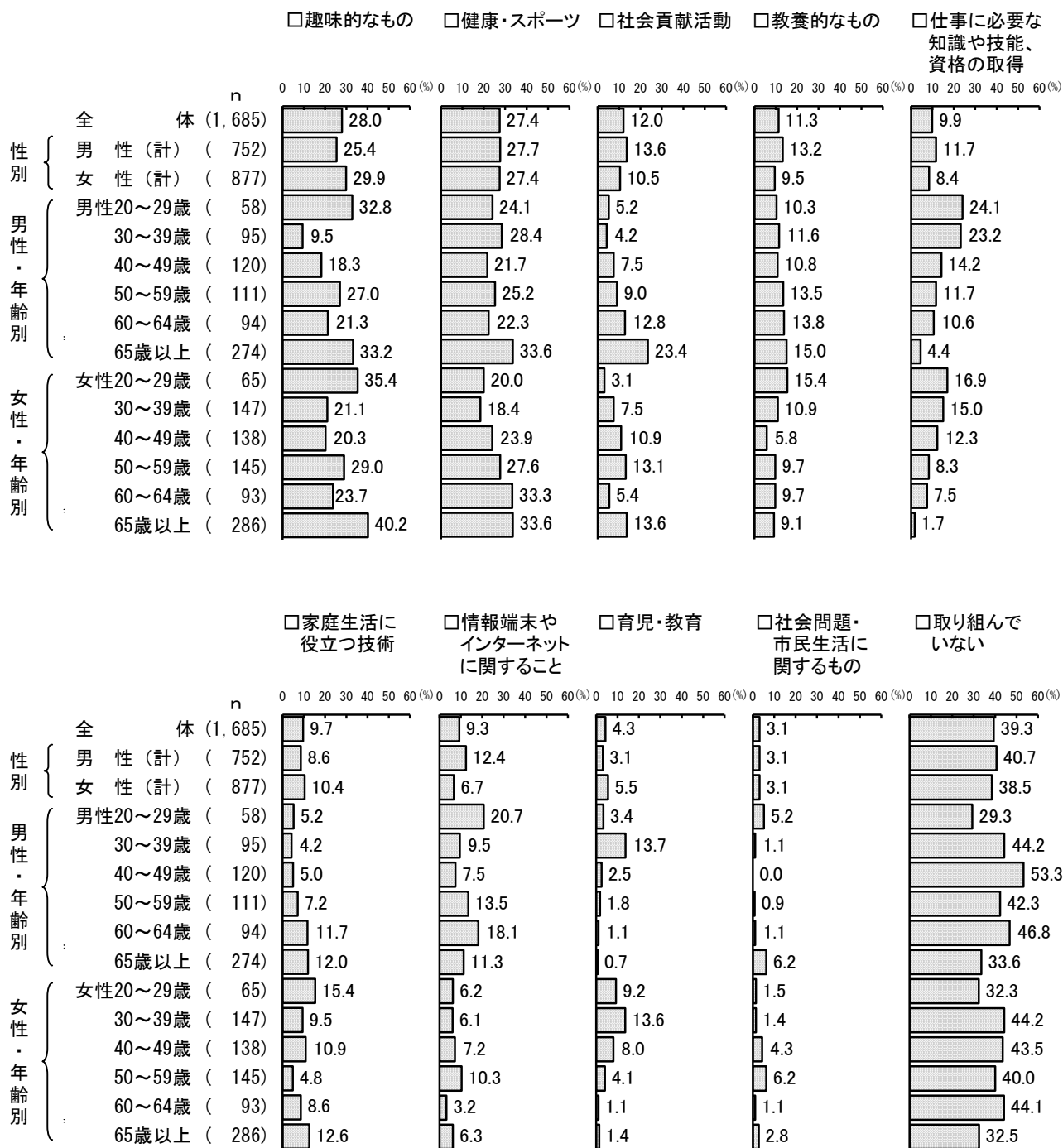
問21 あなたはこの1年の間に、次のうちどのような生涯学習活動に取り組みましたか。あてはまるものに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

図 7-1-1



この1年間に取り組んだ学習内容について聞いたところ、「趣味的なもの（音楽、美術、写真、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など）」が3割近く（28.0%）と高く、次いで「健康・スポーツ（健康法、医学、ジョギング、水泳など）」（27.4%）と続いている。一方、「取り組んでいない」は4割弱（39.3%）となっている。（図7-1-1）

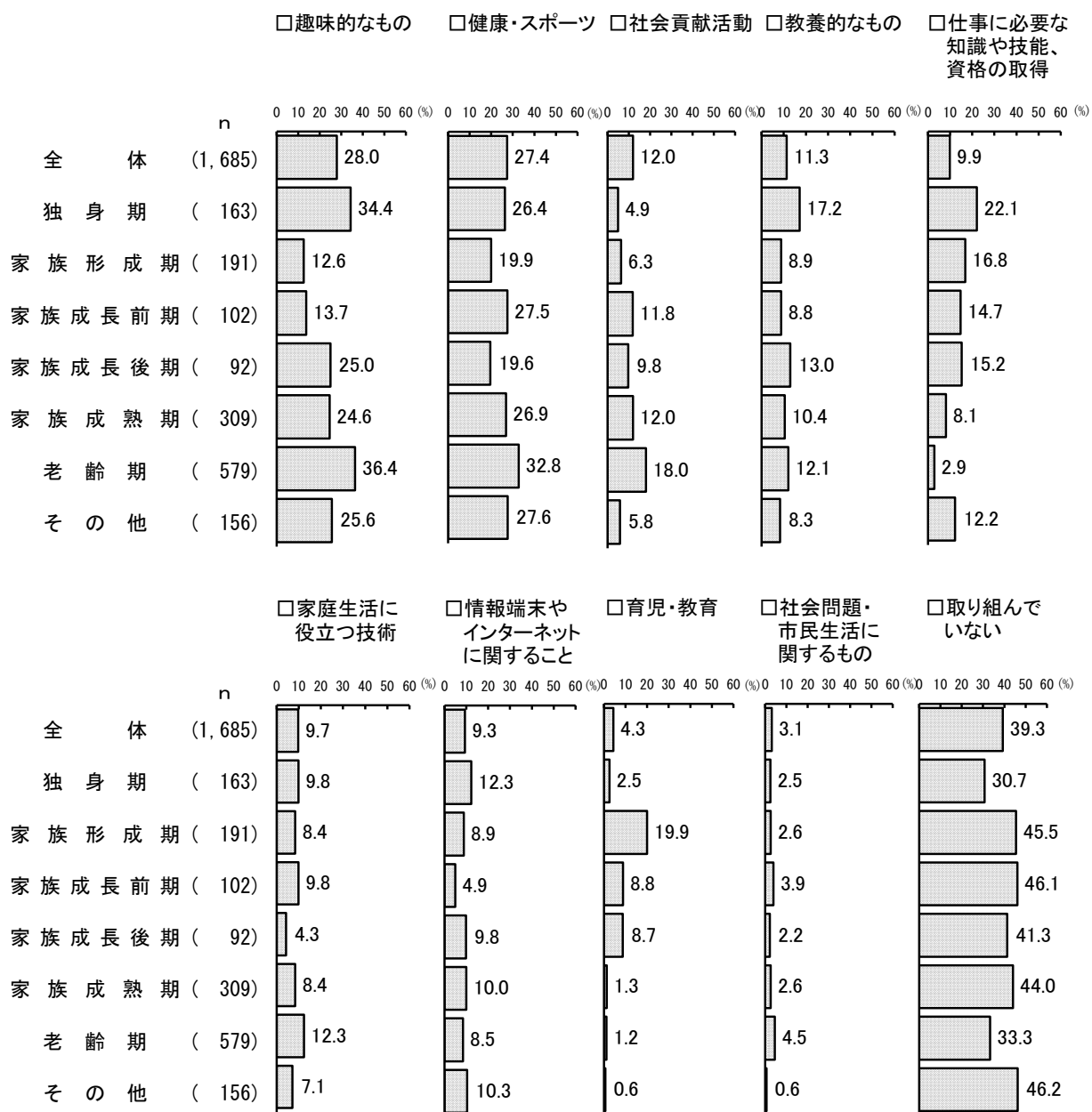
図 7-1-2 この1年間に取り組んだ生涯学習活動一性・年齢別
(上位9項目+「取り組んでいない」)



性別にみると、「情報端末やインターネットに関すること」は男性が5.7ポイント高くなっている。一方、「趣味的なもの」は女性が4.5ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「趣味的なもの」は女性の65歳以上で約4割(40.2%)と高くなっている。また、「社会貢献活動」は男性の65歳以上で2割強(23.4%)と高く、「仕事に必要な知識や技能、資格の取得」は男女ともに年代が下がるほど割合が高くなっている。(図7-1-2)

図7-1-3 この1年間に取り組んだ生涯学習活動－ライフステージ（集約型）別
（上位9項目+「取り組んでいない」）



ライフステージ（集約型）別にみると、「趣味的なもの」は老齢期で4割近く（36.4%）と高く、独身期でも3割台半ば（34.4%）と高くなっている。また、「仕事に必要な知識や技能、資格の取得」は独身期で2割強（22.1%）と高く、「育児・教育」は家族形成期で2割弱（19.9%）と高くなっている。（図7-1-3）

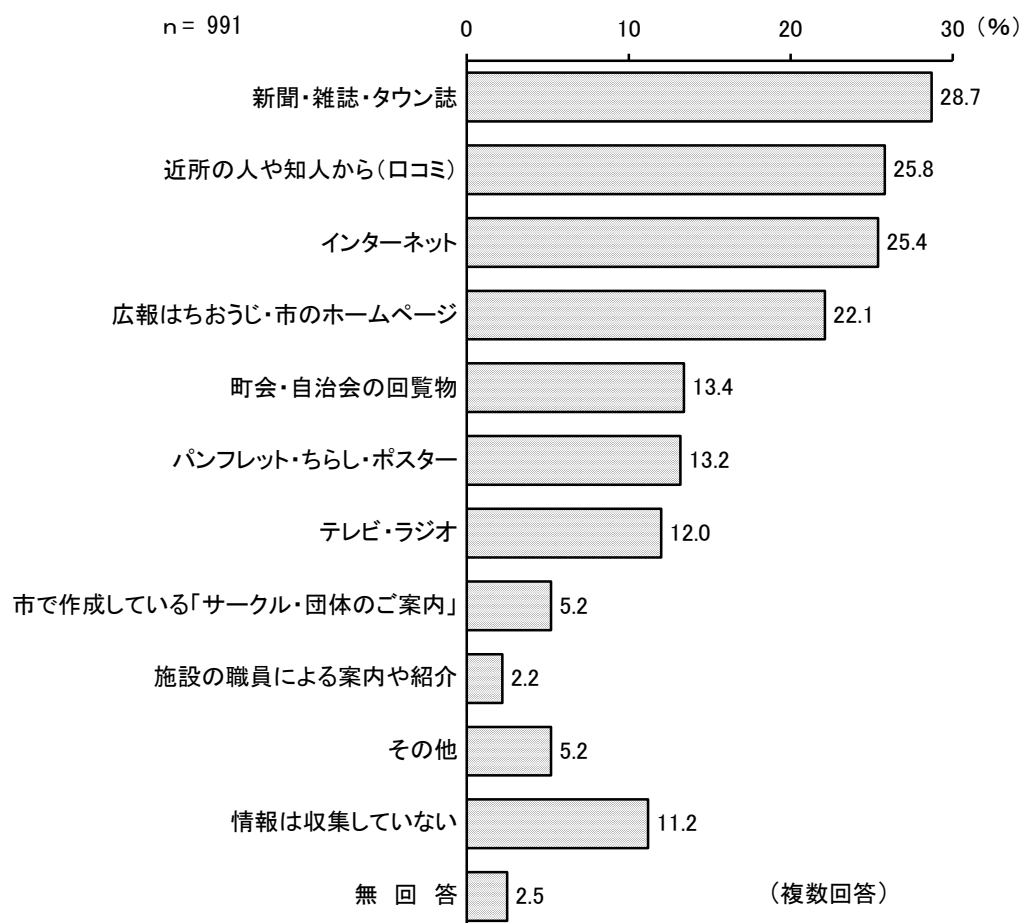
7-2 生涯学習活動の情報入手手段

◇「新聞・雑誌・タウン誌」が3割近く

（問21で、生涯学習活動に取り組んだとお答えの方に）

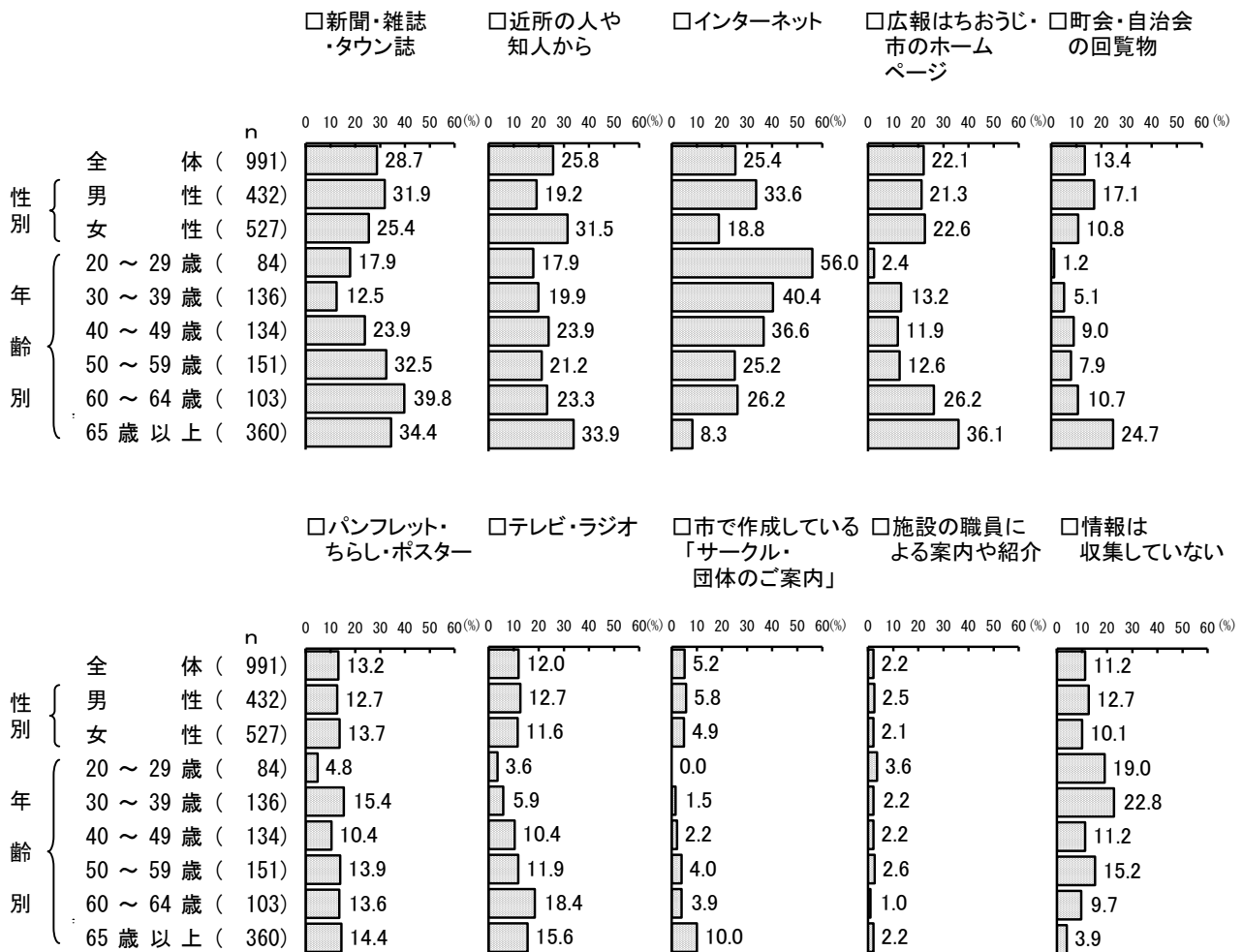
問21-1 あなたが行っている学習や活動に関する情報を何でお知りになりましたか。あてはまるものに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

図7-2-1



この1年間に何らかの生涯学習活動に取り組んだと答えた人（991人）に、生涯学習活動の情報入手手段を聞いたところ、「新聞・雑誌・タウン誌」が3割近く（28.7%）と最も高く、次いで「近所の人や知人から（口コミ）」（25.8%）、「インターネット」（25.4%）、「広報はちおうじ・市のホームページ」（22.1%）と続いている。一方、「情報は収集していない」は1割強（11.2%）となっている。（図7-2-1）

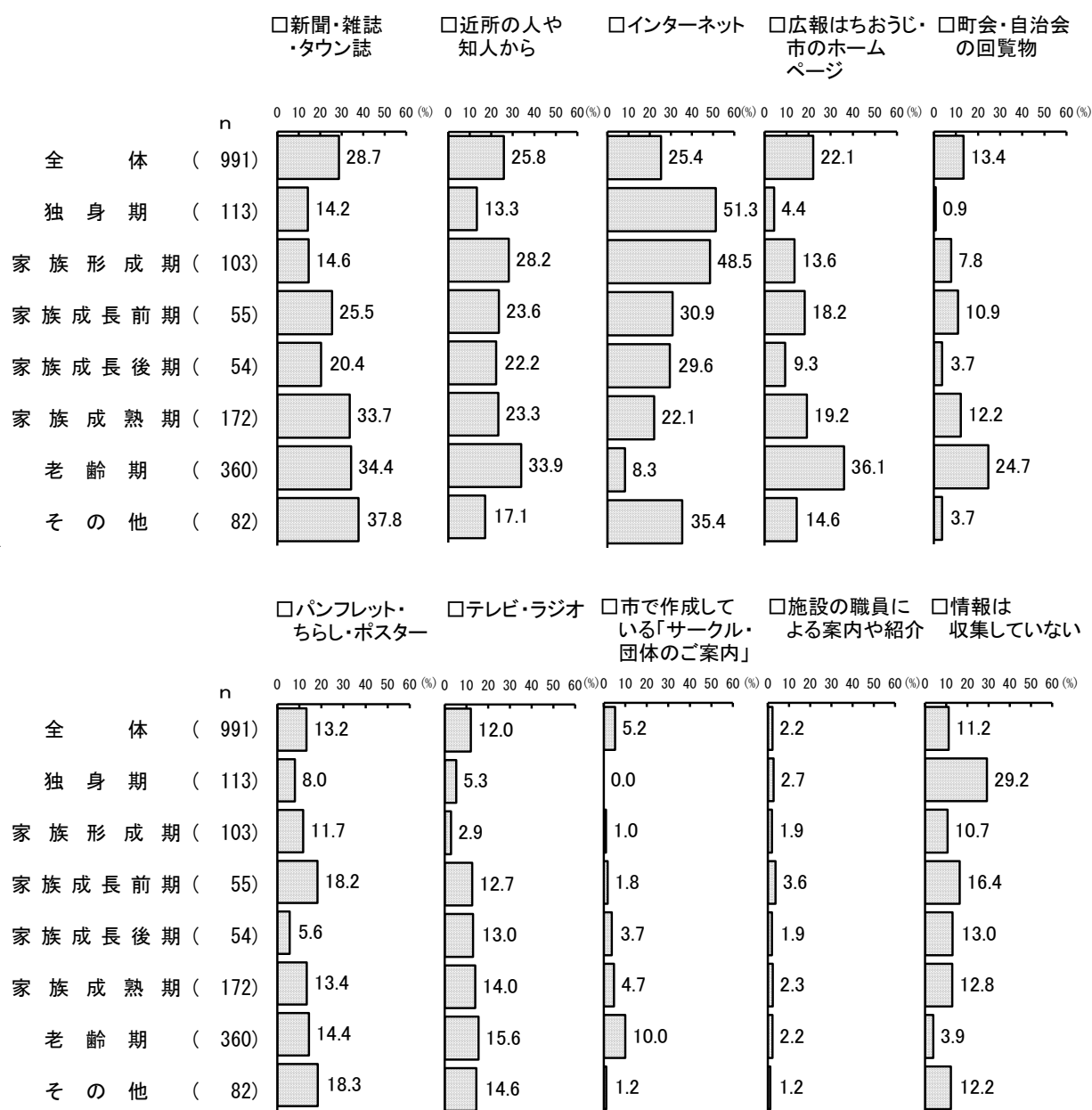
図7-2-2 生涯学習活動の情報入手手段－性別・年齢別
(上位9項目+「情報は収集していない」)



性別にみると、「インターネット」は14.8ポイント、「新聞・雑誌・タウン誌」は6.5ポイント、「町会・自治会の回覧物」は6.3ポイント、それぞれ男性が高くなっている。一方、「近所の人や知人から（口コミ）」は女性が12.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「インターネット」はおおむね年代が下がるにつれて割合が高く、特に20～29歳で6割近く（56.0%）と高くなっている。また、「広報はちおうじ・市のホームページ」はおおむね年代が上がるにつれて割合が高く、特に65歳以上で4割近く（36.1%）と高くなっている。（図7-2-2）

図 7-2-3 生涯学習活動の情報入手手段－ライフステージ（集約型）別
（上位 9 項目+「情報は収集していない」）



ライフステージ（集約型）別にみると、「インターネット」は独身期で5割強（51.3%）と高く、家族形成期でも5割近く（48.5%）と高くなっている。また、「広報はちおうじ・市のホームページ」は高齢期で4割近く（36.1%）と高くなっている。（図 7-2-3）

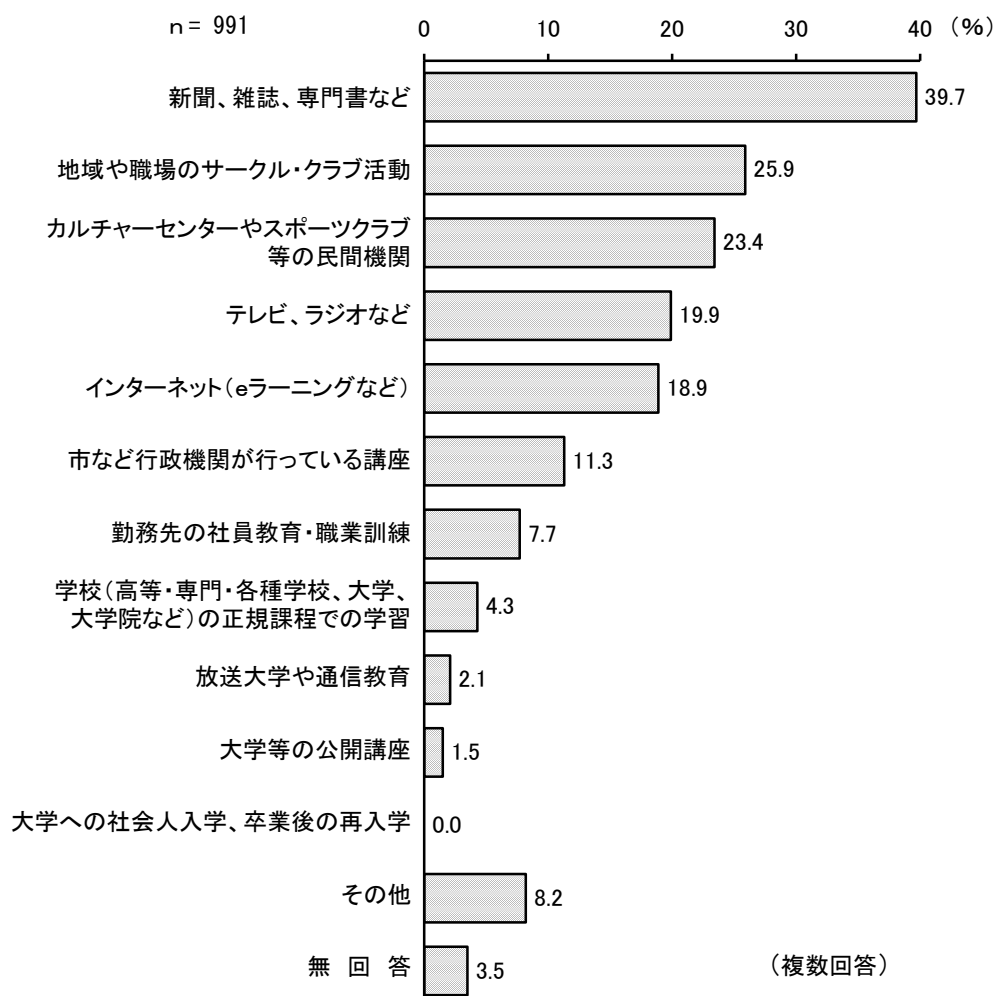
7-3 生涯学習活動に取り組む方法

◇「新聞、雑誌、専門書など」が4割弱

（問21で、生涯学習活動に取り組んだとお答えの方に）

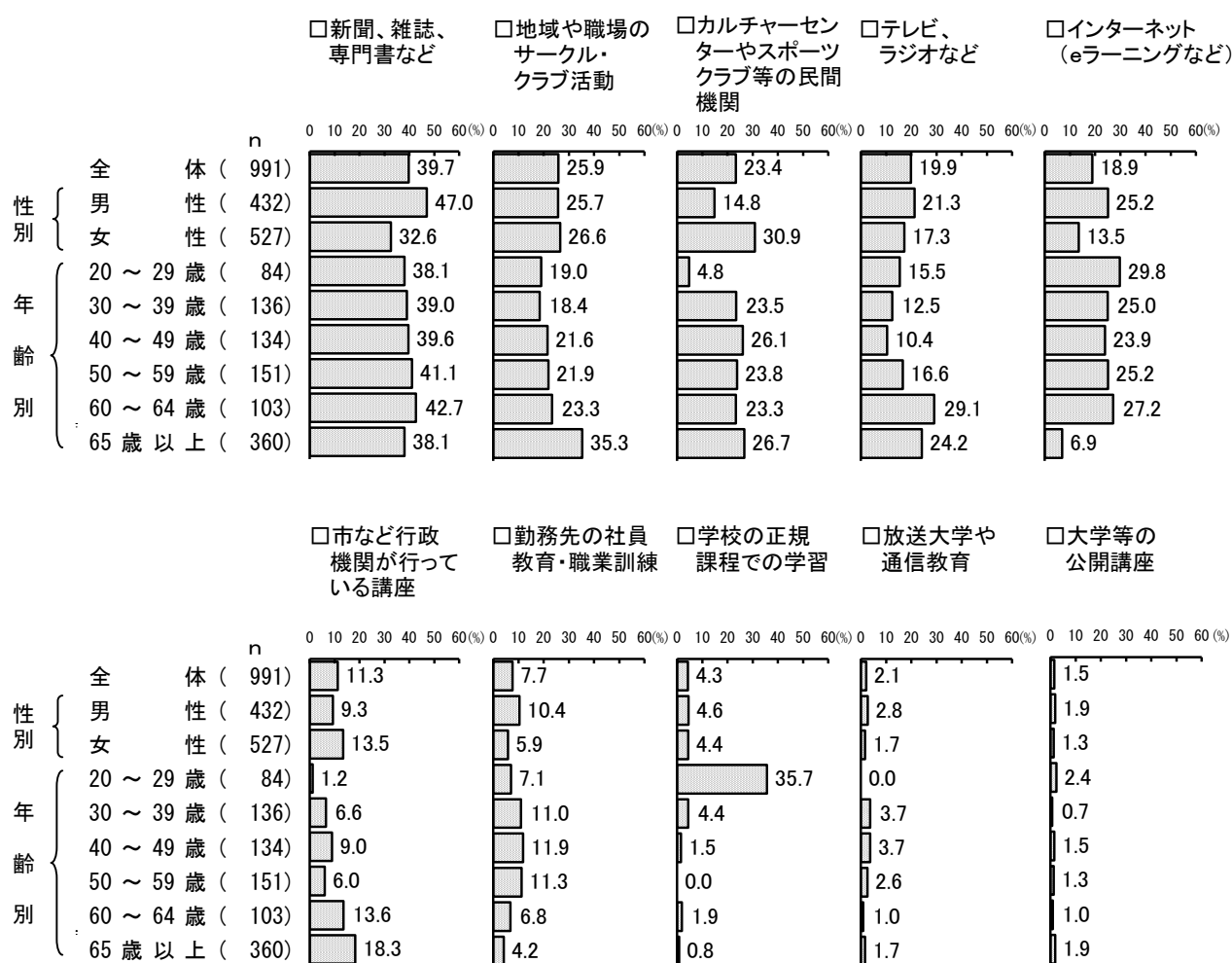
問21-2 あなたは、どのような方法で、学んだり、活動したりしていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

図7-3-1



この1年間に何らかの生涯学習活動に取り組んだと答えた人(991人)に、生涯学習活動に取り組む方法を聞いたところ、「新聞、雑誌、専門書など」が4割弱(39.7%)と最も高く、次いで「地域や職場のサークル・クラブ活動」(25.9%)、「カルチャーセンターやスポーツクラブ等の民間機関」(23.4%)、「テレビ、ラジオなど」(19.9%)、「インターネット(eラーニングなど)」(18.9%)と続いている。(図7-3-1)

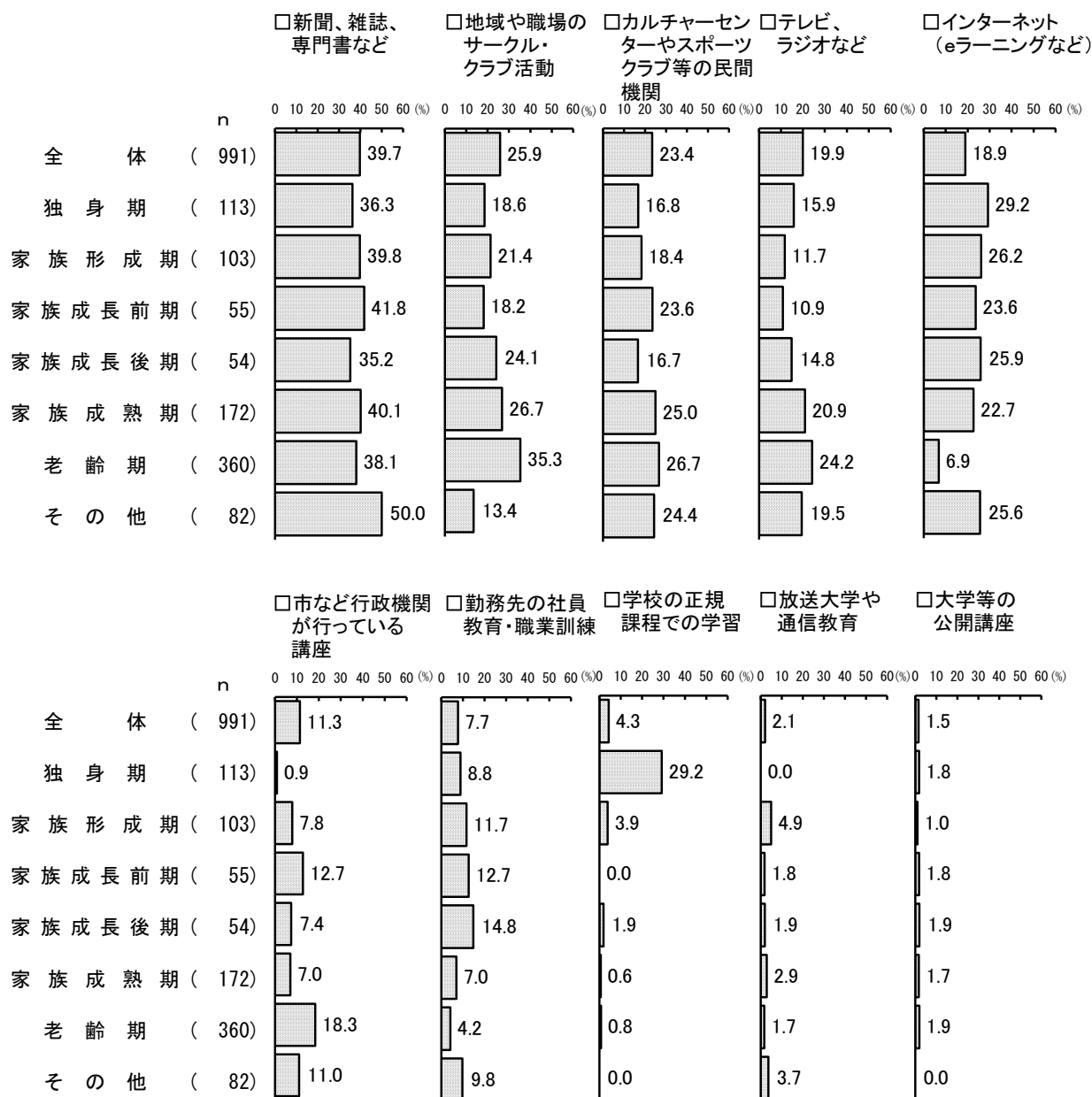
図 7-3-2 生涯学習活動に取り組む方法－性別・年齢別（上位10項目）



性別にみると、「カルチャーセンターやスポーツクラブ等の民間機関」は女性が16.1ポイント高くなっている。一方、「新聞、雑誌、専門書など」は14.4ポイント、「インターネット（eラーニングなど）」は11.7ポイント、それぞれ男性が高くなっている。

年齢別にみると、「地域や職場のサークル・クラブ活動」は65歳以上で3割台半ば（35.3%）と高くなっている。また、「学校（高等・専門・各種学校、大学、大学院など）の正規課程での学習」は20～29歳で3割台半ば（35.7%）と高くなっている。（図7-3-2）

図 7-3-3 生涯学習活動に取り組む方法—ライフステージ（集約型）別（上位10項目）



ライフステージ（集約型）別にみると、「地域や職場のサークル・クラブ活動」は老齢期で3割台半ば（35.3%）と高くなっている。また、「インターネット（eラーニングなど）」は老齢期で1割近く（6.9%）と低くなっている。（図7-3-3）

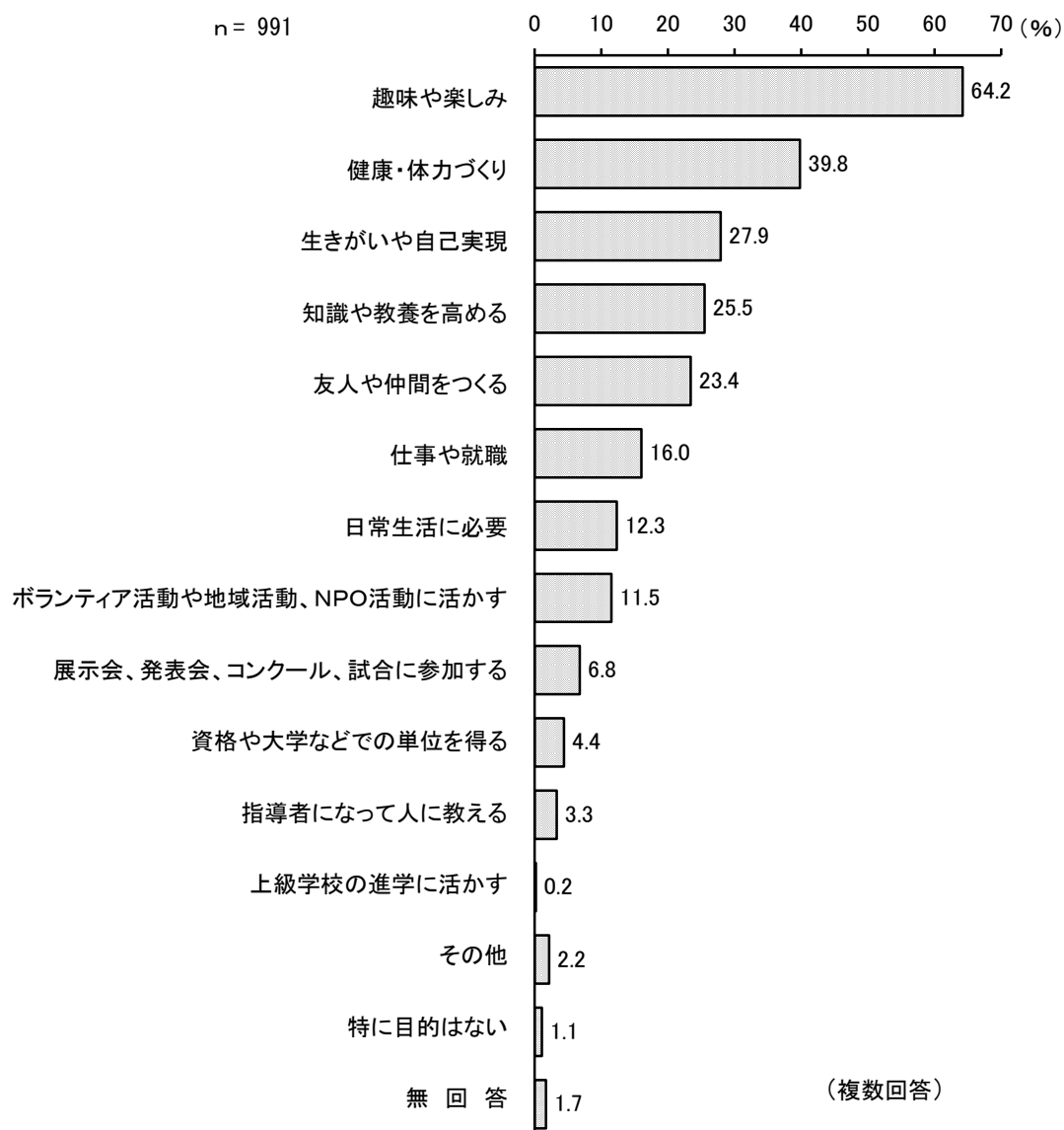
7-4 生涯学習活動に取り組む目的

◇「趣味や楽しみ」が6割台半ば

（問21で、生涯学習活動に取り組んだとお答えの方に）

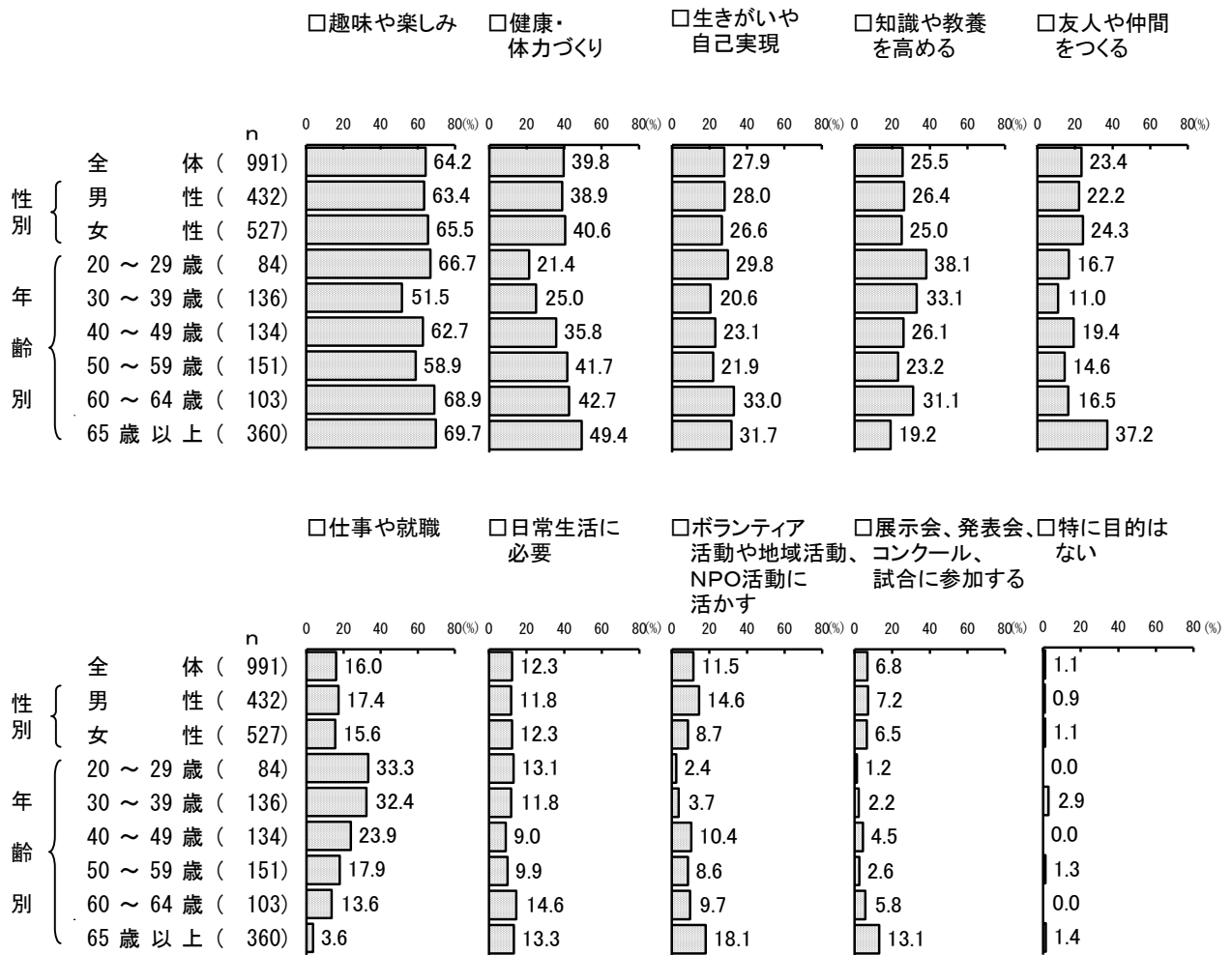
問21-3 あなたは、どのような目的で、学んだり、活動したりしていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

図7-4-1



この1年間に何らかの生涯学習活動に取り組んだと答えた人（991人）に、生涯学習活動に取り組む目的を聞いたところ、「趣味や楽しみ」が6割台半ば（64.2%）と最も高く、次いで「健康・体力づくり」（39.8%）、「生きがいや自己実現」（27.9%）、「知識や教養を高める」（25.5%）、「友人や仲間をつくる」（23.4%）と続いている。（図7-4-1）

図7-4-2 生涯学習活動に取り組む目的—性別・年齢別
(上位9項目+「特に目的はない」)

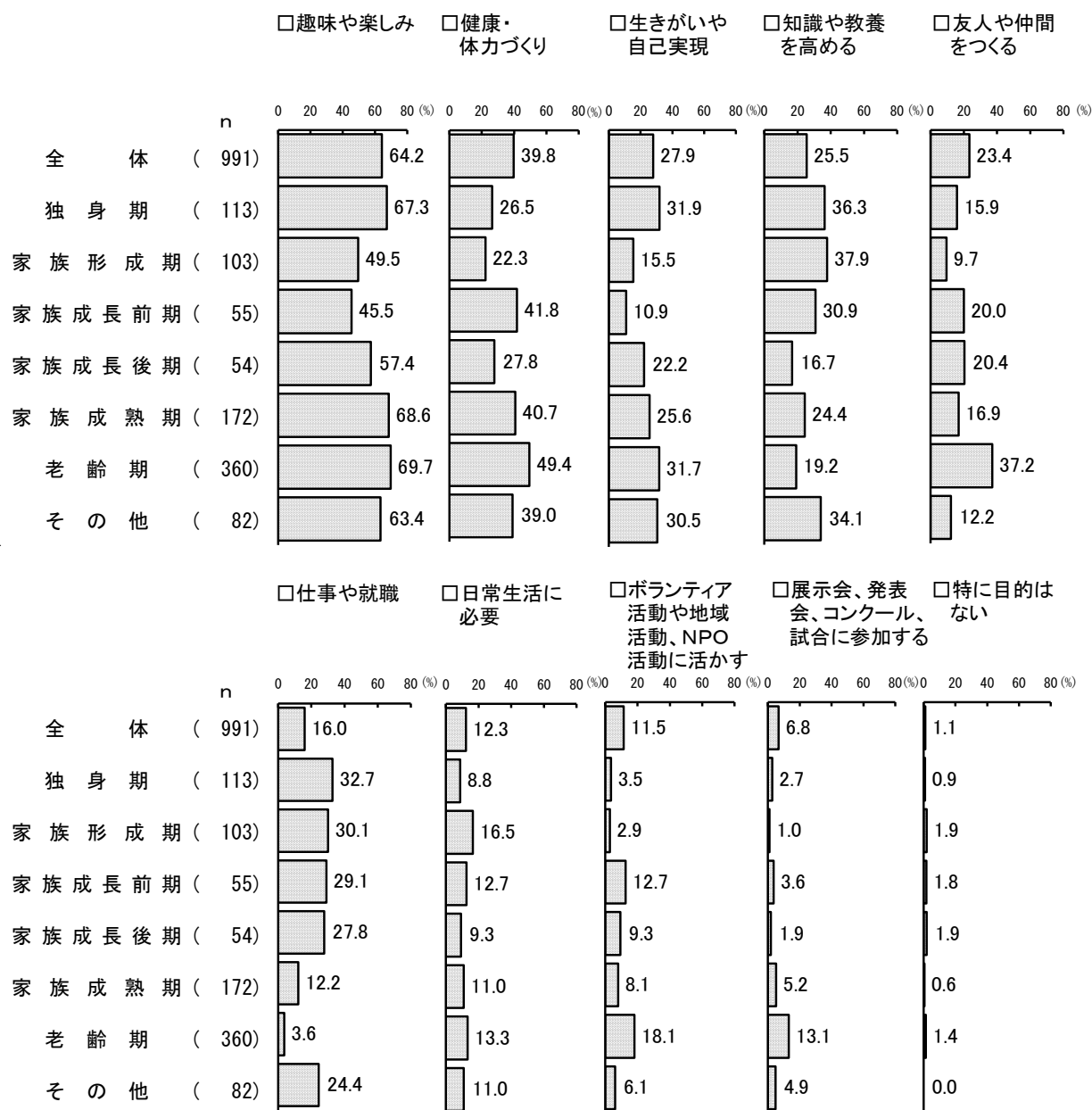


性別にみると、「ボランティア活動や地域活動、NPO活動に活かす」は男性が5.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「健康・体力づくり」は年代が上がるにつれて割合が高く、65歳以上で5割弱（49.4%）と高くなっている。また、「友人や仲間をつくる」は65歳以上で4割近く（37.2%）と高く、「仕事や就職」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

(図7-4-2)

図7-4-3 生涯学習活動に取り組む目的－ライフステージ（集約型）別
（上位9項目+「特に目的はない」）



ライフステージ（集約型）別にみると、「健康・体力づくり」は老齢期で5割弱（49.4%）と高く、「友人や仲間をつくる」でも老齢期で4割近く（37.2%）と高くなっている。

（図7-4-3）

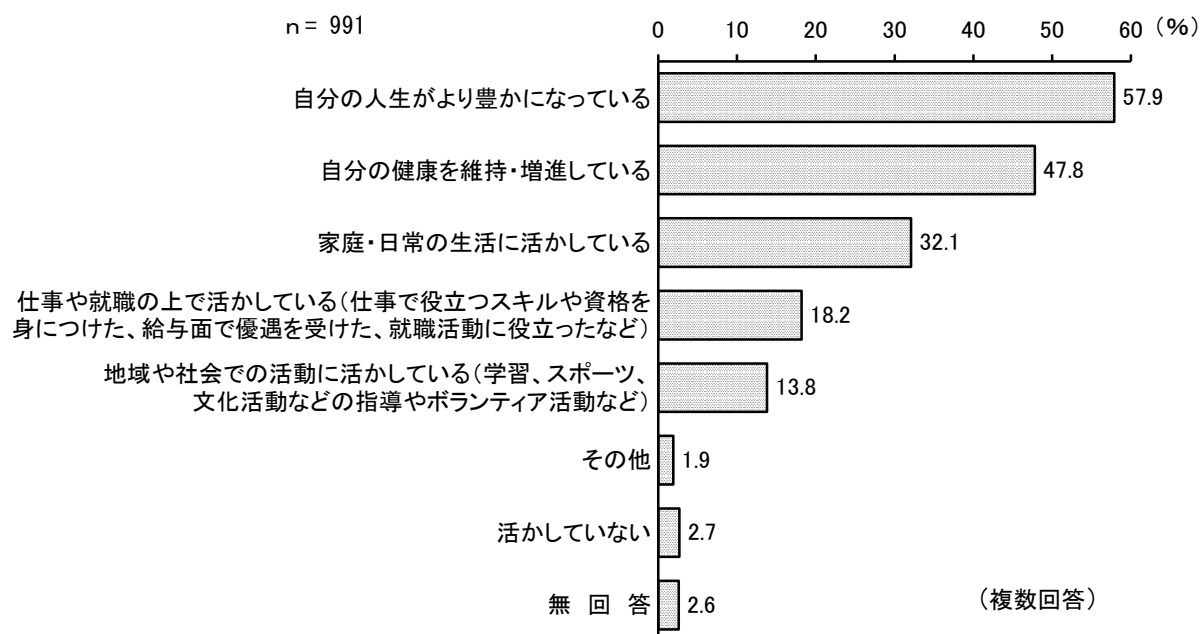
7－5 生涯学習活動で身に付けた知識、技能、経験の活かし方

◇「自分の人生がより豊かになっている」が6割近く

（問21で、生涯学習活動に取り組んだとお答えの方に）

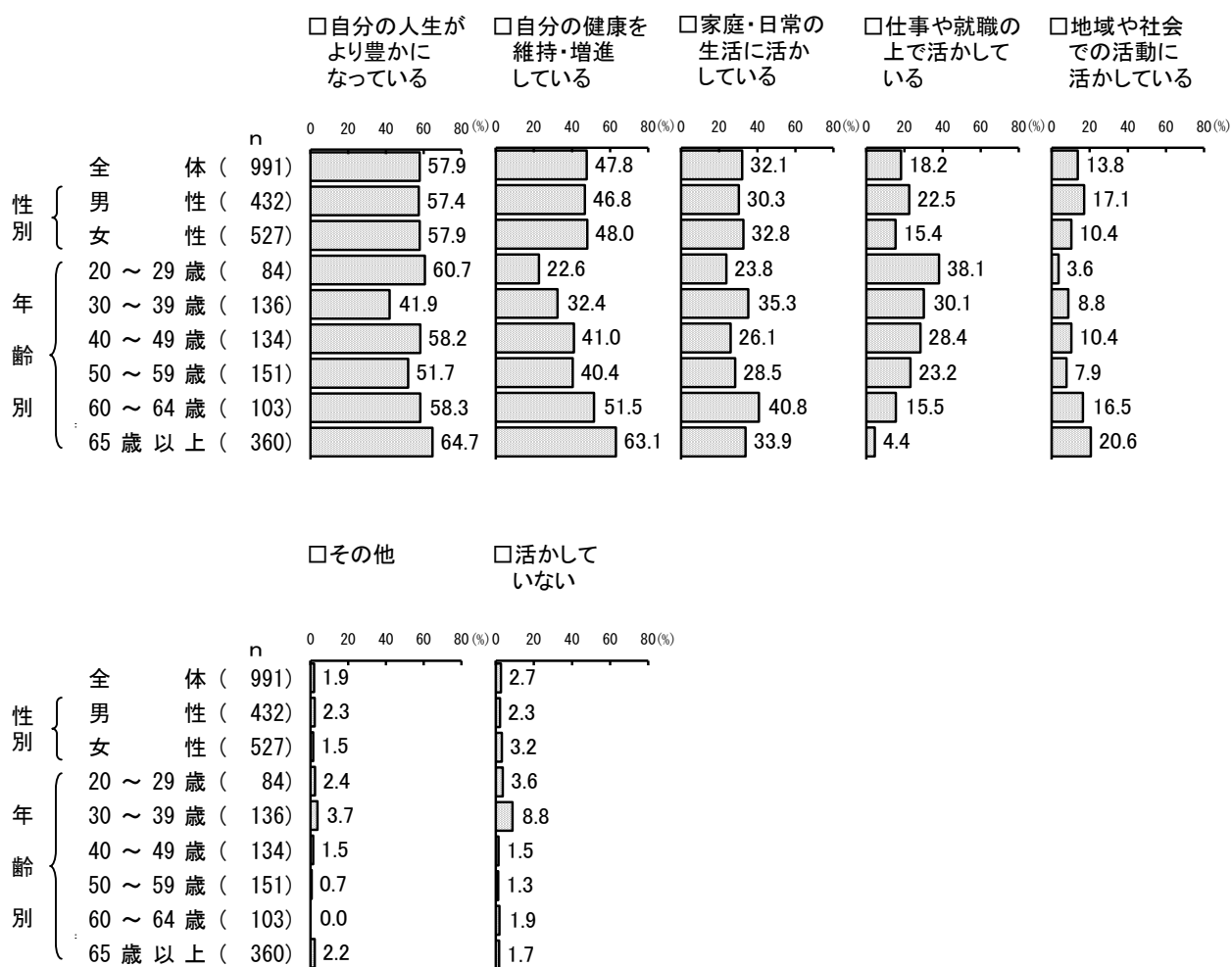
問21－4 あなたは、生涯学習を通じて身につけた知識や技能、経験をどのように活かしていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

図7－5－1



この1年間に何らかの生涯学習活動に取り組んだと答えた人（991人）に、生涯学習活動で身に付けた知識、技能、経験の活かし方を聞いたところ、「自分の人生がより豊かになっている」が6割近く（57.9%）と最も高く、次いで「自分の健康を維持・増進している」（47.8%）、「家庭・日常生活に活かしている」（32.1%）、「仕事や就職の上で活かしている（仕事で役立つスキルや資格を身につけた、給与面で優遇を受けた、就職活動に役立ったなど）」（18.2%）、「地域や社会での活動に活かしている（学習、スポーツ、文化活動などの指導やボランティア活動など）」（13.8%）と続いている。（図7－5－1）

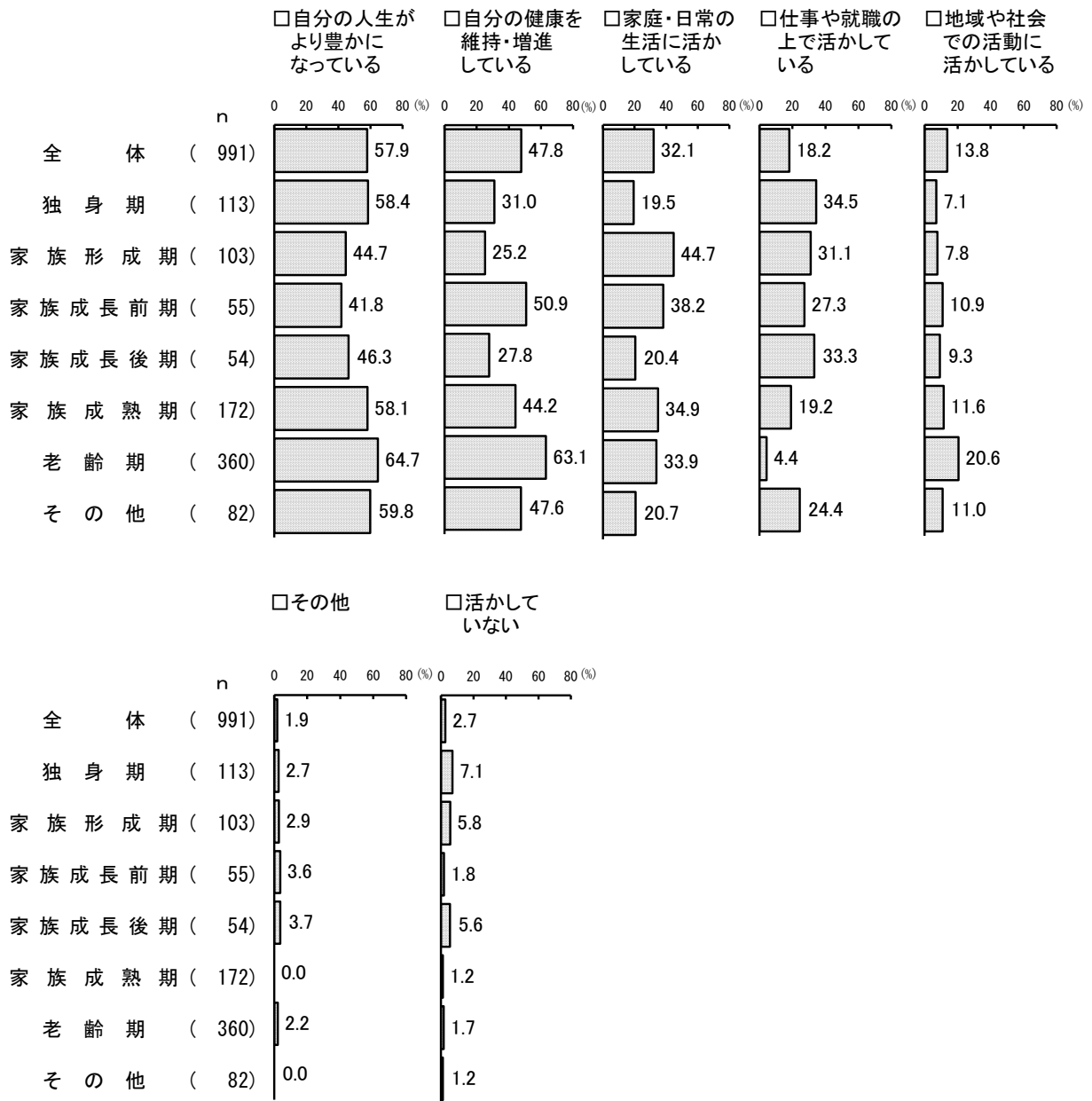
図 7-5-2 生涯学習活動で身に付けた知識、技能、経験の活かし方—性別・年齢別



性別にみると、「仕事や就職の上で活かしている」は7.1ポイント、「地域や社会での活動に活かしている」は6.7ポイント、それぞれ男性が高くなっている。

年齢別にみると、「自分の健康を維持・増進している」はおおむね年代が上がるにつれて割合が高く、特に65歳以上で6割強（63.1%）と高くなっている。また、「仕事や就職の上で活かしている」は年代が下がるにつれて割合が高く、特に20～29歳で4割近く（38.1%）と高くなっている。（図7-5-2）

図 7-5-3 生涯学習活動で身に付けた知識、技能、経験の活かし方
ーライフステージ（集約型）別



ライフステージ（集約型）別にみると、「自分の健康を維持・増進している」は老齢期で6割強（63.1%）と高くなっている。また、「家庭・日常の生活に活かしている」は家族形成期で4割台半ば（44.7%）と高くなっている。（図7-5-3）

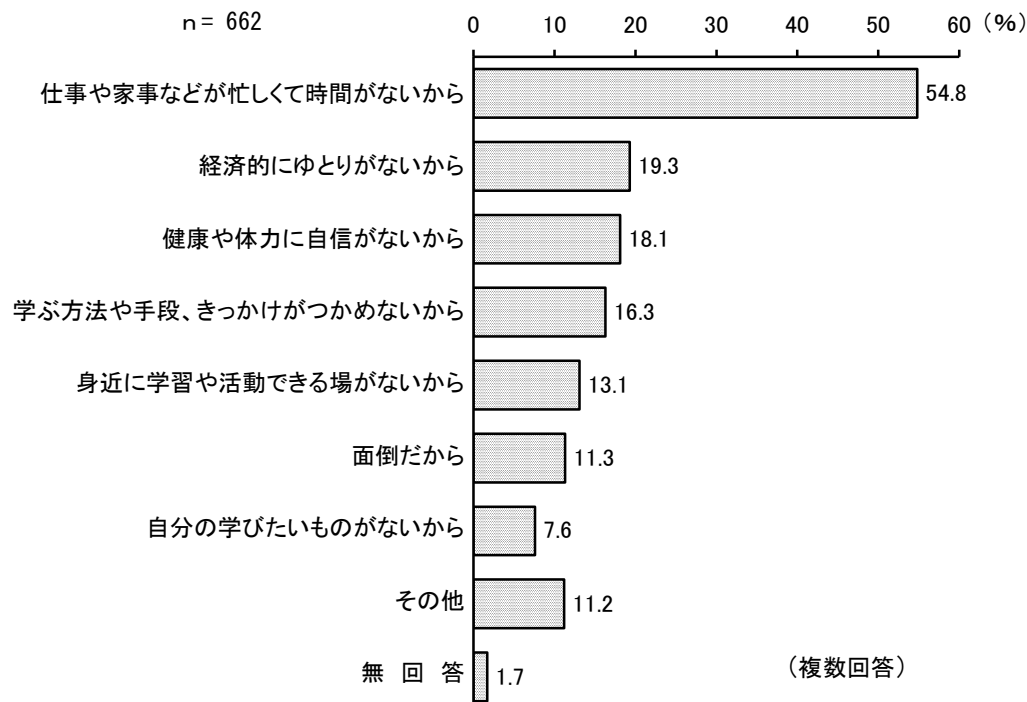
7－6 生涯学習活動に取り組んでいない理由

◇「仕事や家事などが忙しくて時間がないから」が5割台半ば

（問21で、「取り組んでいない」とお答えの方に）

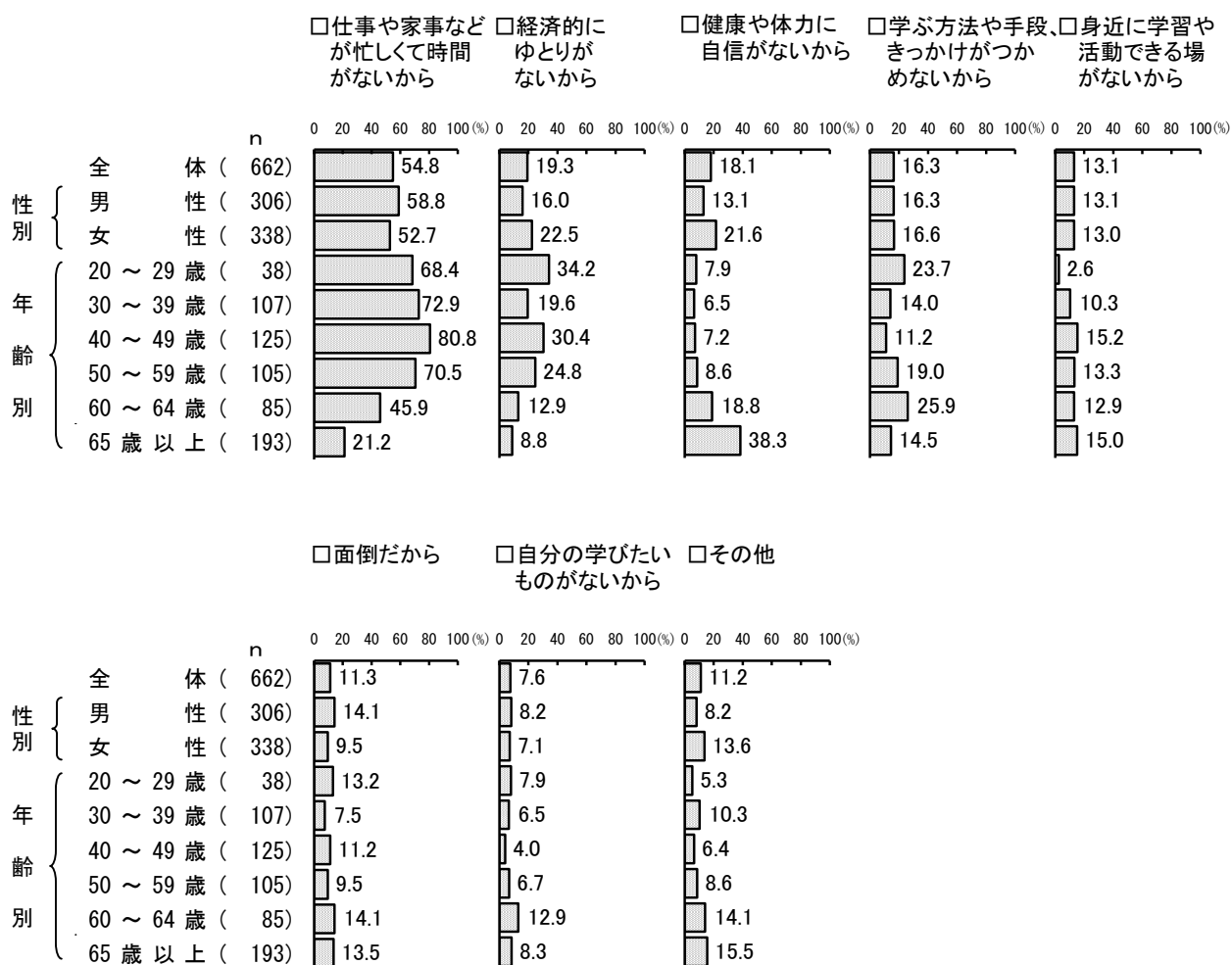
問21－5 あなたが学んだり、活動したりしていない（できない）主な理由は何ですか。あてはまるものに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

図7－6－1



この1年間に生涯学習活動に「取り組んでいない」と答えた人（662人）に、生涯学習活動に取り組んでいない理由を聞いたところ、「仕事や家事などが忙しくて時間がないから」が5割台半ば（54.8%）と最も高く、次いで「経済的にゆとりがないから」（19.3%）、「健康や体力に自信がないから」（18.1%）、「学ぶ方法や手段、きっかけがつかめないから」（16.3%）、「身近に学習や活動できる場がないから」（13.1%）と続いている。（図7－6－1）

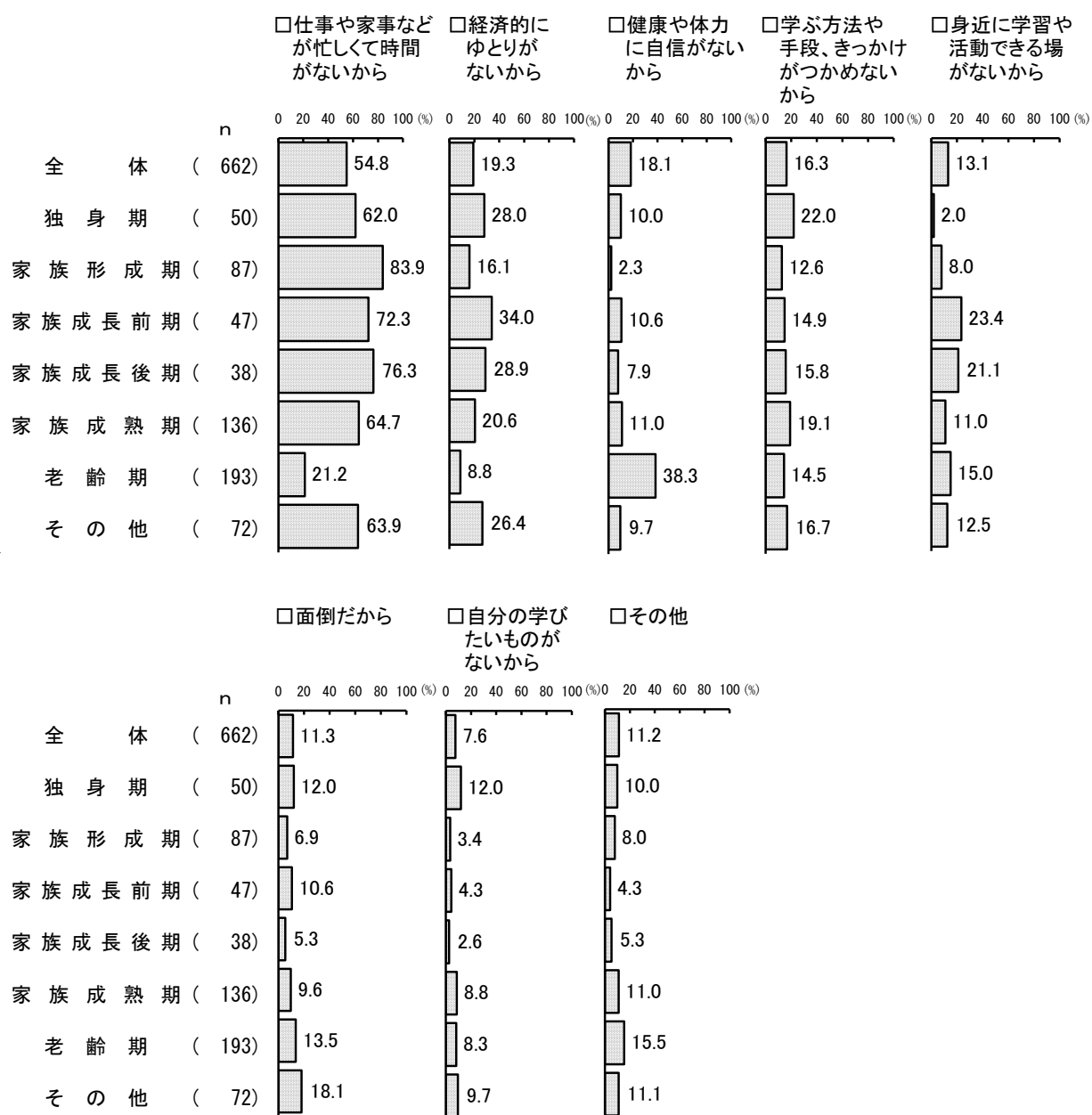
図 7-6-2 生涯学習活動に取り組んでいない理由－性別・年齢別



性別にみると、「健康や体力に自信がないから」は8.5ポイント、「経済的にゆとりがないから」は6.5ポイント、それぞれ女性が高くなっている。一方、「仕事や家事などが忙しくて時間がないから」は男性が6.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「仕事や家事などが忙しくて時間がないから」は40～49歳で約8割(80.8%)と高くなっている。また、「健康や体力に自信がないから」は65歳以上で4割近く(38.3%)と高くなっている。(図7-6-2)

図 7-6-3 生涯学習活動に取り組んでいない理由－ライフステージ（集約型）別



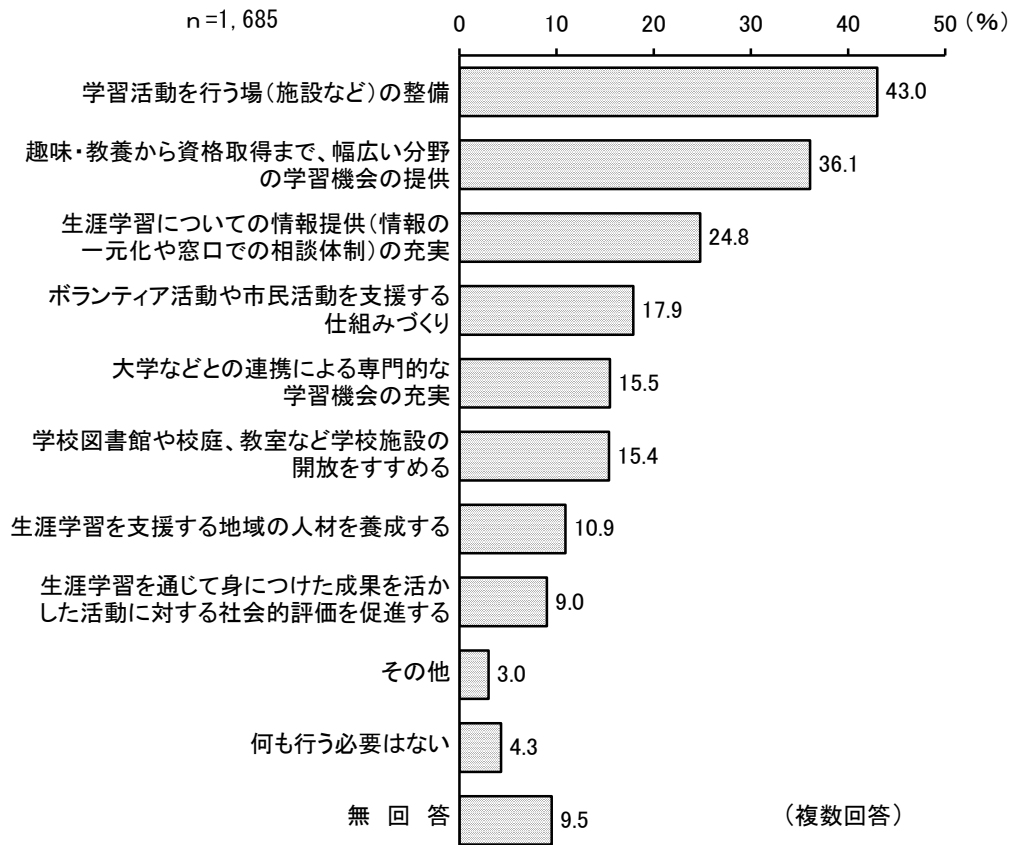
ライフステージ（集約型）別にみると、「仕事や家事などが忙しくて時間がないから」は家族形成期で8割強（83.9%）と高くなっている。また、「健康や体力に自信がないから」は老齢期で4割近く（38.3%）と高くなっている。（図 7-6-3）

7-7 生涯学習活動を支援するために推進すべき施策

◇「学習活動を行う場（施設など）の整備」が4割強

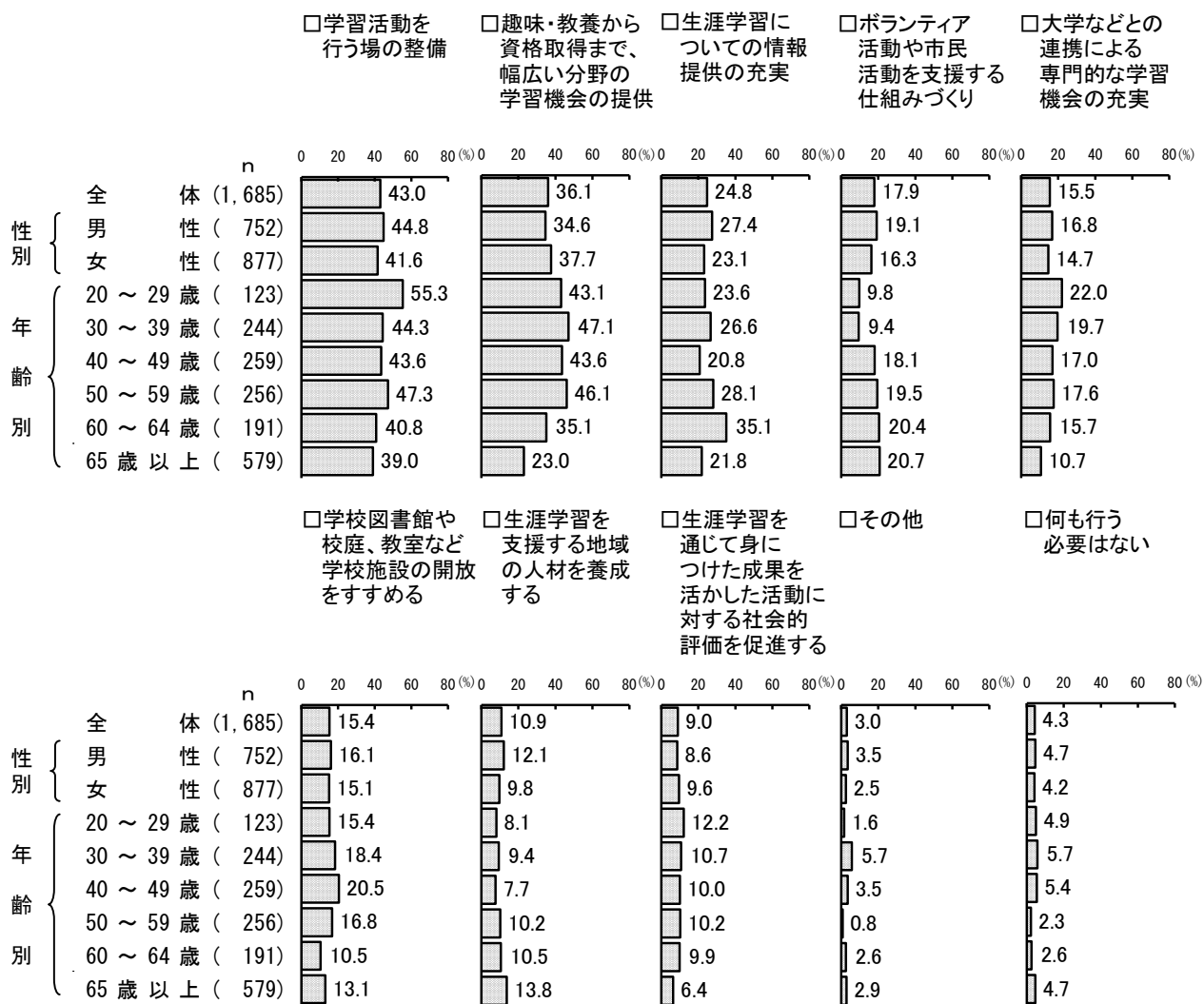
問22 今後、市が市民の生涯学習活動を支援していくにあたり、どのような施策を推進すべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを選び○をつけて下さい。（○は3つまで）

図 7-7-1



生涯学習活動を支援するために推進すべき施策を聞いたところ、「学習活動を行う場（施設など）の整備」が4割強（43.0%）と最も高く、次いで「趣味・教養から資格取得まで、幅広い分野の学習機会の提供」（36.1%）、「生涯学習についての情報提供（情報の一元化や窓口での相談体制）の充実」（24.8%）、「ボランティア活動や市民活動を支援する仕組みづくり」（17.9%）と続いている。（図 7-7-1）

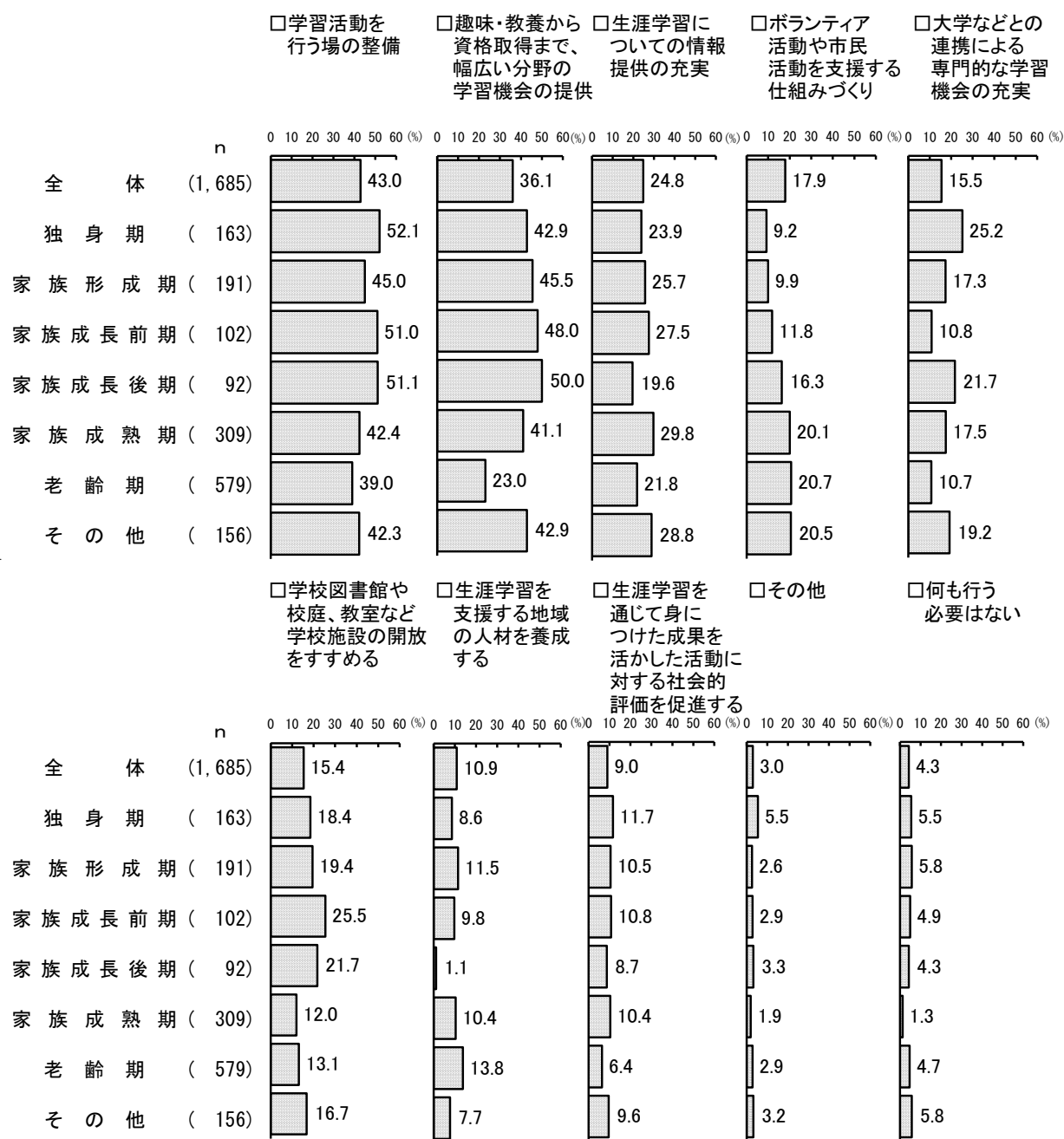
図 7-7-2 生涯学習活動を支援するために推進すべき施策－性別・年齢別



性別にみると、「生涯学習についての情報提供の充実」は男性が4.3ポイント高くなっている。一方、「趣味・教養から資格取得まで、幅広い分野の学習機会の提供」は女性が3.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「学習活動を行う場の整備」は20～29歳で5割台半ば（55.3%）と高くなっている。また、「生涯学習についての情報提供の充実」は60～64歳で3割台半ば（35.1%）と高くなっている。（図7-7-2）

図 7-7-3 生涯学習活動を支援するために推進すべき施策－ライフステージ（集約型）別



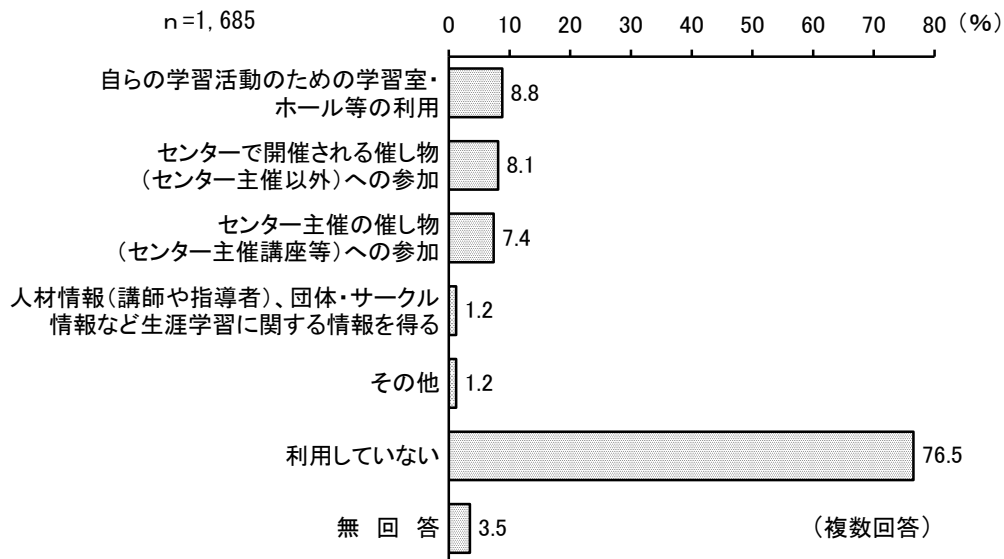
ライフステージ（集約型）別にみると、「学習活動を行う場の整備」は独身期（52.1%）、家族成長後期（51.1%）、家族成長前期（51.0%）で5割台と高くなっている。また、「学校図書館や校庭、教室など学校施設の開放をすすめる」は家族成長前期で2割台半ば（25.5%）と高く、「大学などとの連携による専門的な学習機会の充実」は独身期で2割台半ば（25.2%）と高くなっている。（図 7-7-3）

7-8 生涯学習センターの利用目的

◇「利用していない」が8割近く

問23 市は市民の生涯学習活動の拠点として、生涯学習センター（クリエイトホール）、同センター川口分館、南大沢分館を開設しています。あなたは過去1年の間に生涯学習センターをどのように利用しましたか。あてはまるものに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

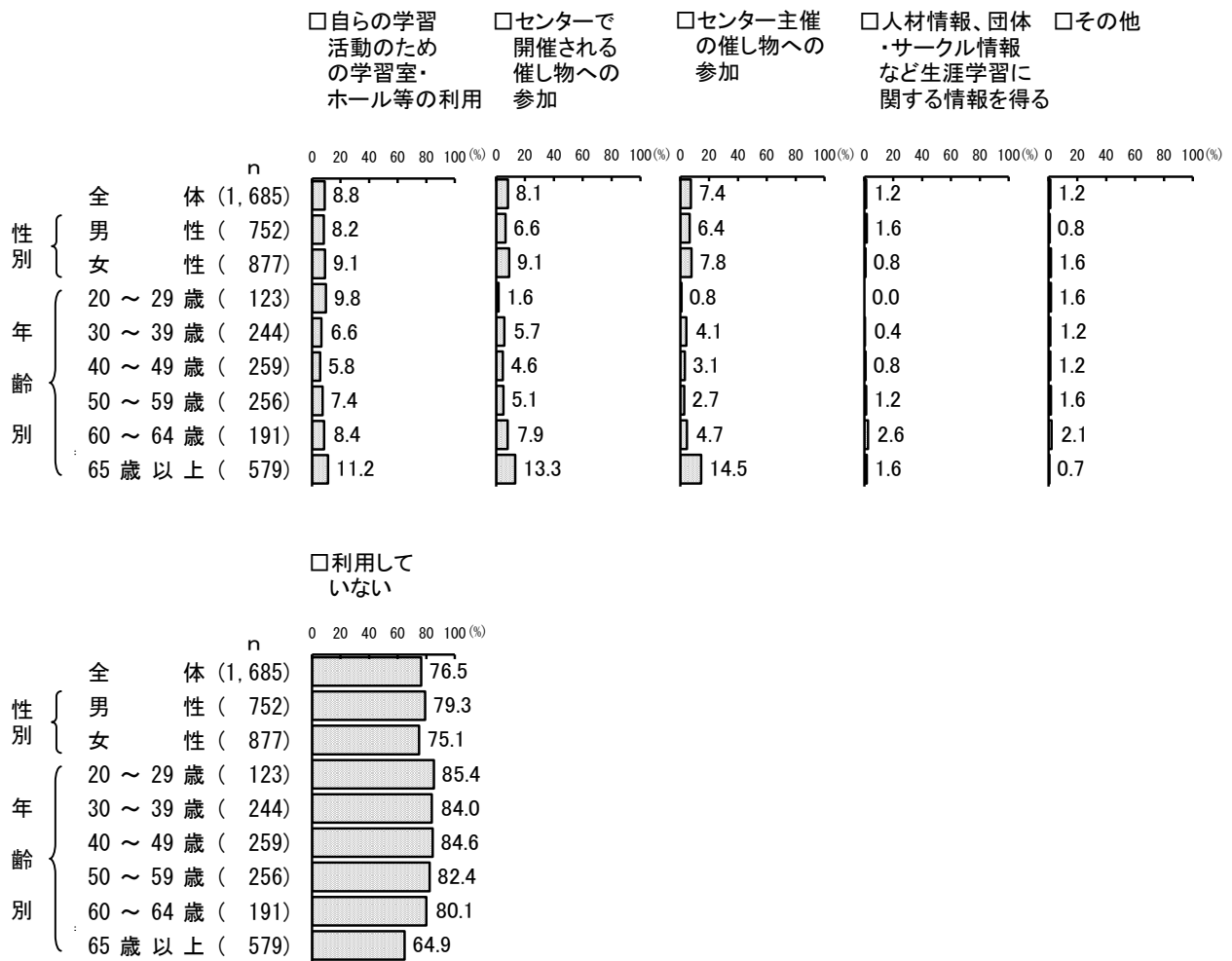
図7-8-1



生涯学習センターの利用目的を聞いたところ、「自らの学習活動のための学習室・ホール等の利用」(8.8%)、「センターで開催される催し物（センター主催以外）への参加」(8.1%)、「センター主催の催し物（センター主催講座等）への参加」(7.4%)、「人材情報（講師や指導者）、団体・サークル情報など生涯学習に関する情報を得る」(1.2%)と続いているが、いずれも1割未満となっている。一方、「利用していない」は8割近く（76.5%）となっている。

(図7-8-1)

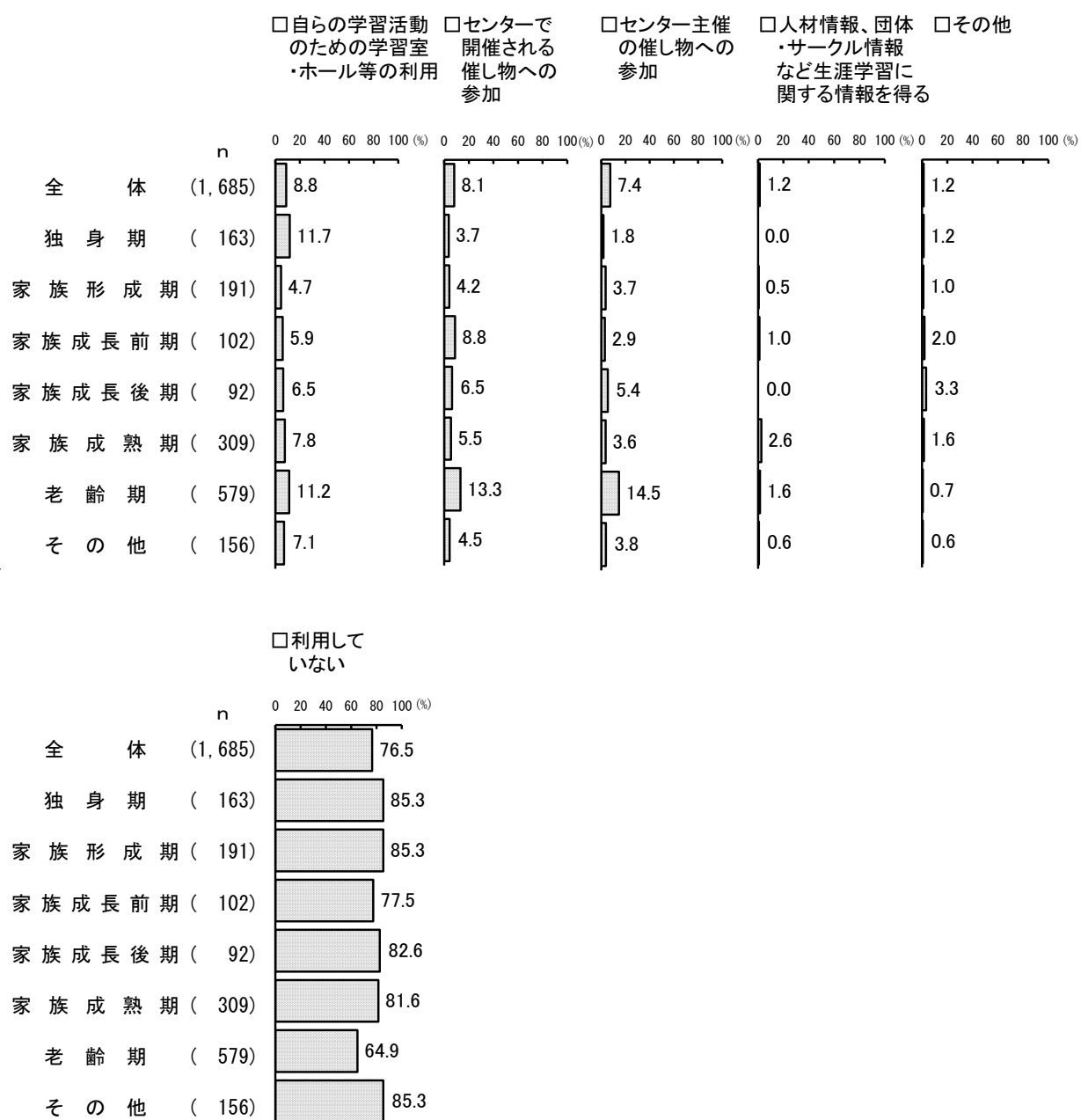
図 7-8-2 生涯学習センターの利用目的一性別・年齢別



性別にみると、「センターで開催される催し物への参加」は女性が2.5ポイント高くなっている。一方、「利用していない」は男性が4.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「センター主催の催し物への参加」は65歳以上で1割台半ば（14.5%）となっている。また、「利用していない」はおおむね年代が下がるにつれて割合が高くなっており、65歳以上を除くすべての年代で8割台となっている。（図7-8-2）

図 7-8-3 生涯学習センターの利用目的－ライフステージ（集約型）別



ライフステージ（集約型）別にみると、「センター主催の催し物への参加」は老齢期で1割台半ば（14.5%）となっている。（図7-8-3）

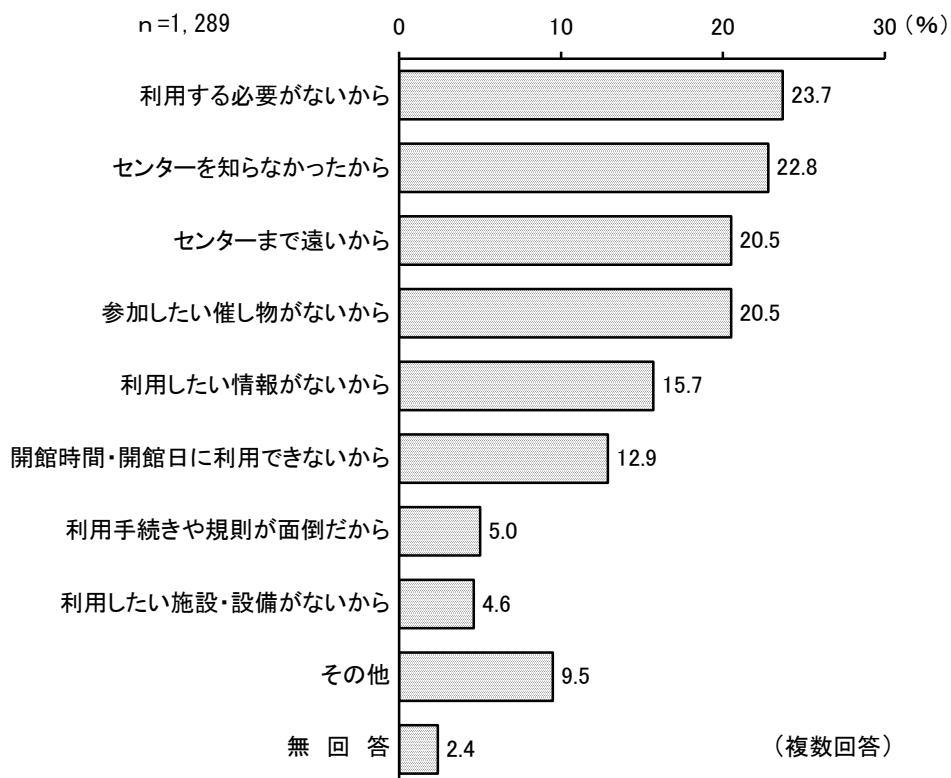
7-9 生涯学習センターを利用しない理由

◇「利用する必要がないから」が2割強

(問23で、「利用していない」とお答えの方に)

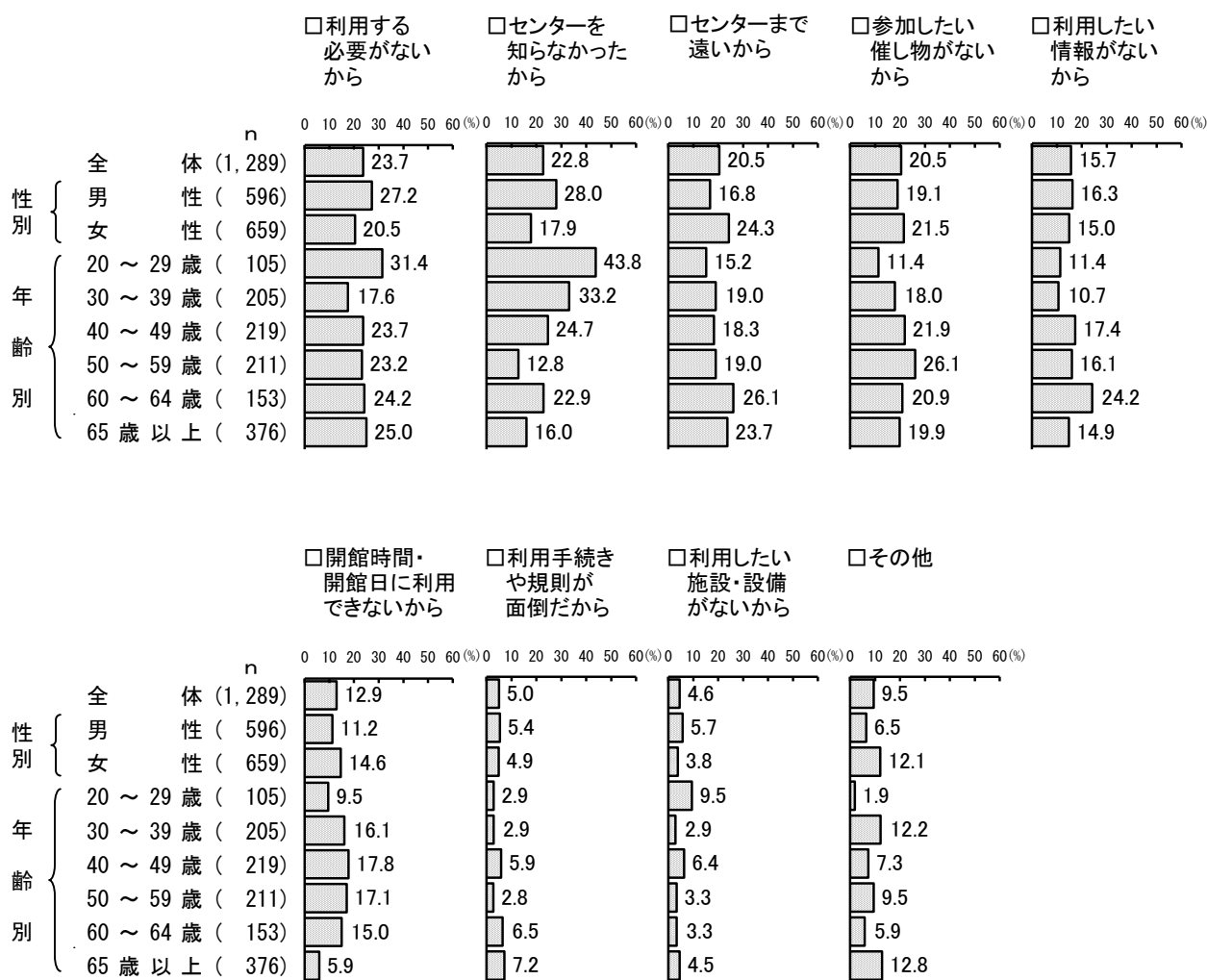
問23-1 生涯学習センターを利用しない理由は何ですか。あてはまるものに○をつけて下さい。(○はいくつでも)

図7-9-1



生涯学習センターの利用目的で、「利用していない」と答えた人(1,289人)に生涯学習センターを利用しない理由を聞いたところ、「利用する必要がないから」が2割強(23.7%)と最も高く、次いで「センターを知らなかったから」(22.8%)、「センターまで遠いから」(20.5%)、「参加したい催し物がないから」(20.5%)、「利用したい情報がないから」(15.7%)、「開館時間・開館日に利用できないから」(12.9%)と続いている。(図7-9-1)

図 7-9-2 生涯学習センターを利用しない理由－性別・年齢別



性別にみると、「センターを知らなかったから」は10.1ポイント、「利用する必要があるから」は6.7ポイント、それぞれ男性が高くなっている。一方、「センターまで遠いから」は女性が7.5ポイント高くなっている。

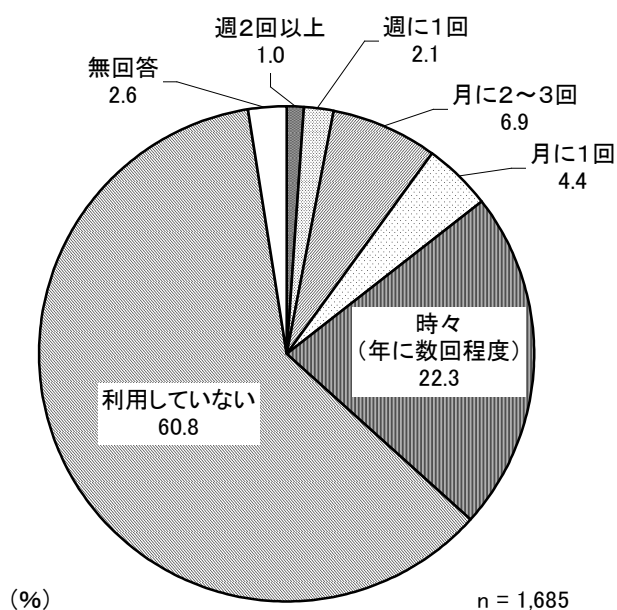
年齢別にみると、「センターを知らなかったから」はおおむね年代が下がるにつれて割合が高く、特に20～29歳で4割強（43.8%）と高くなっている。また、「利用する必要があるから」は20～29歳で3割強（31.4%）と高く、「利用したい情報がないから」は60～64歳で2割台半ば（24.2%）と高くなっている。（図 7-9-2）

7-10 図書館の利用頻度

◇「利用していない」が約6割

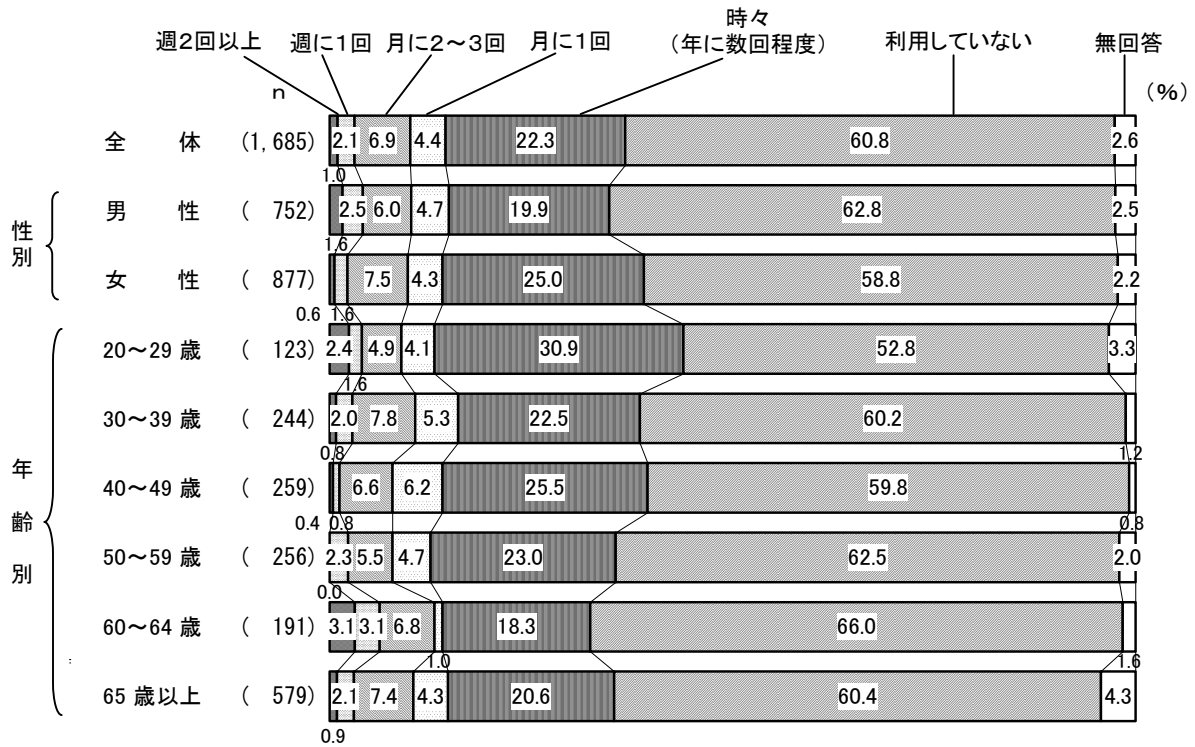
問24 あなたは、図書館をどの程度利用していますか。あてはまるものに○をつけて下さい。
(○は1つだけ)

図7-10-1



図書館をどの程度利用しているかを聞いたところ、「週2回以上」(1.0%)、「週に1回」(2.1%)、「月に2〜3回」(6.9%)、「月に1回」(4.4%)を合わせた《月に1回以上》が1割台半ば(14.4%)となっている。また、「時々(年に数回程度)」は2割強(22.3%)、「利用していない」は約6割(60.8%)となっている。(図7-10-1)

図 7-10-2 図書館の利用頻度－性別・年齢別

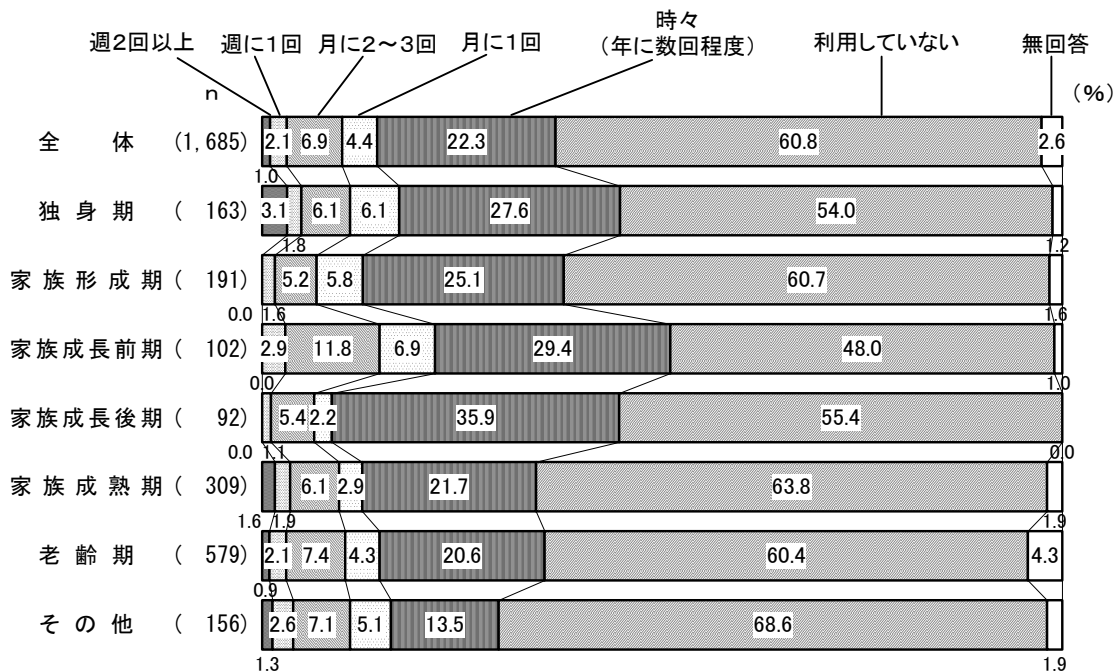


性別にみると、「利用していない」は男性が4.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「利用していない」は60～64歳で7割近く（66.0%）と高くなっている。

（図 7-10-2）

図 7-10-3 図書館の利用頻度－ライフステージ（集約型）別



ライフステージ（集約型）別にみると、「月に1回以上」は家族成長前期で2割強（21.6%）と高くなっている。（図 7-10-3）

7-11 図書館を利用しない理由

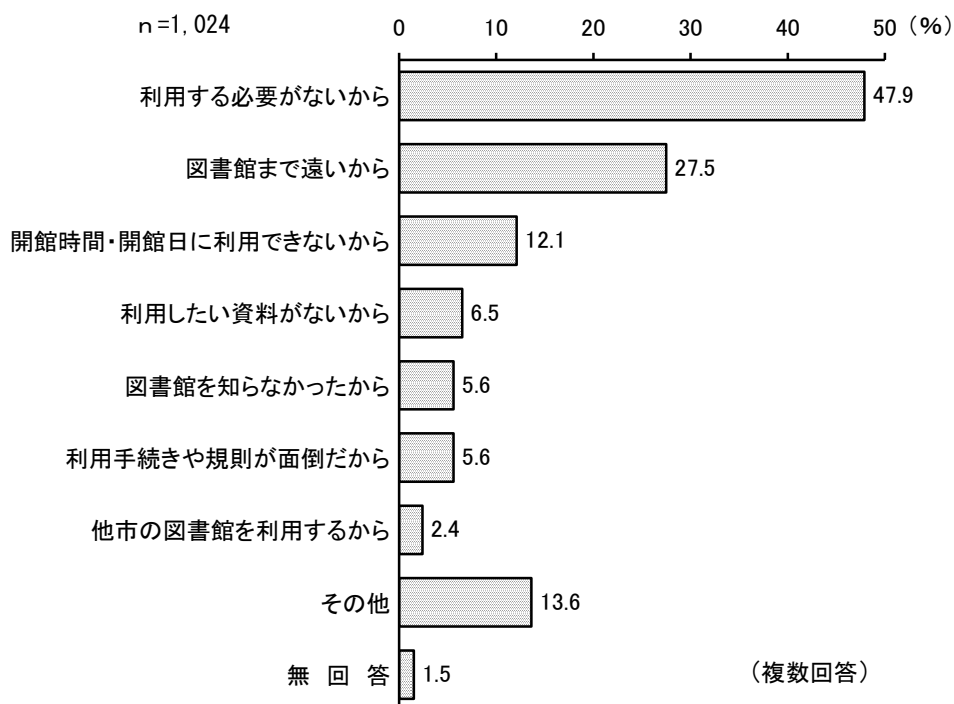
◇「利用する必要がないから」が5割近く

(問24で、「利用していない」とお答えの方に)

問24-1 図書館を利用しない理由は何ですか。あてはまるものに○をつけて下さい。

(○はいくつでも)

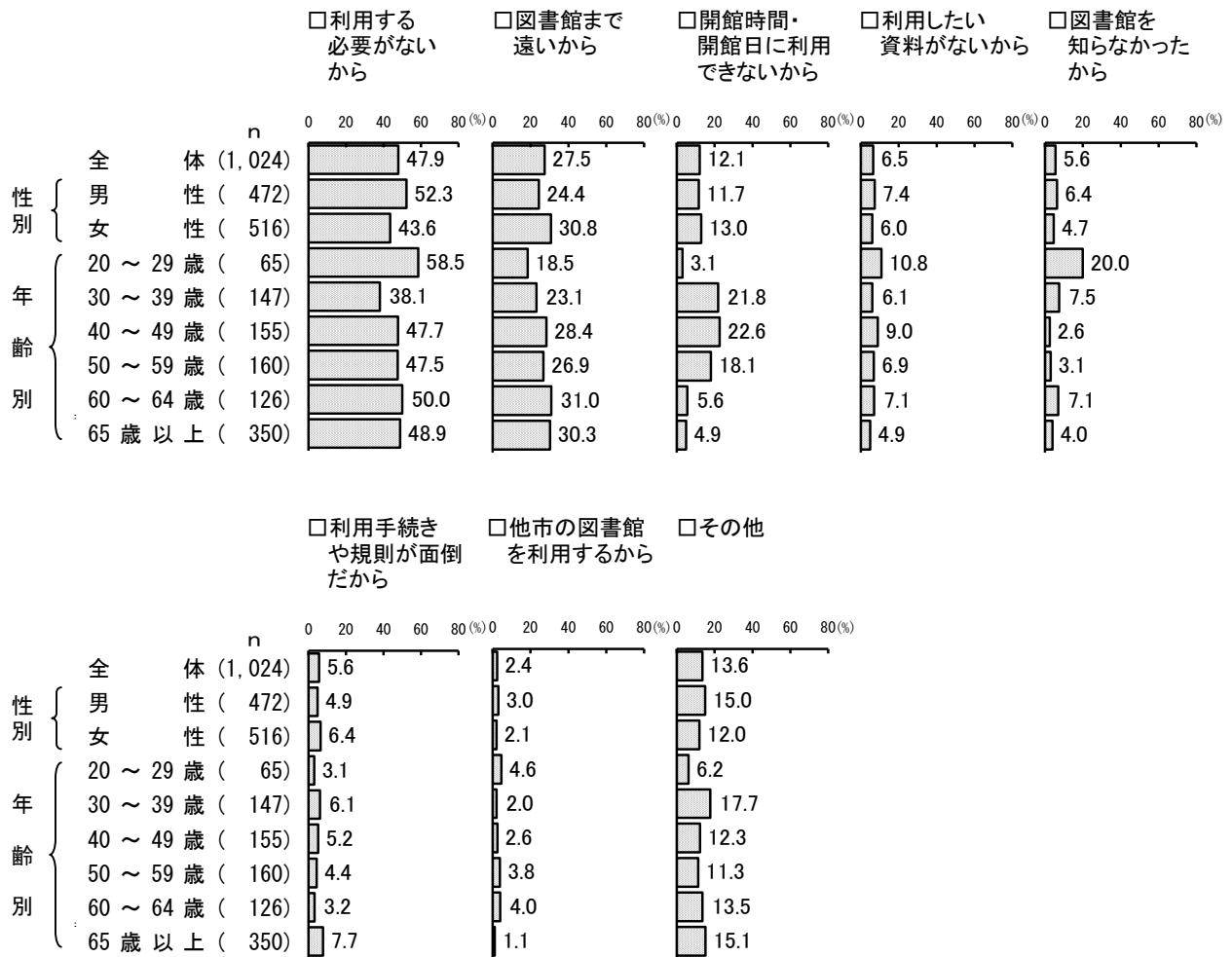
図7-11-1



図書館の利用頻度で、「利用していない」と答えた人(1,024人)に利用しない理由を聞いたところ、「利用する必要がないから」が5割近く(47.9%)と最も高く、次いで「図書館まで遠いから」(27.5%)、「開館時間・開館日に利用できないから」(12.1%)と続いている。

(図7-11-1)

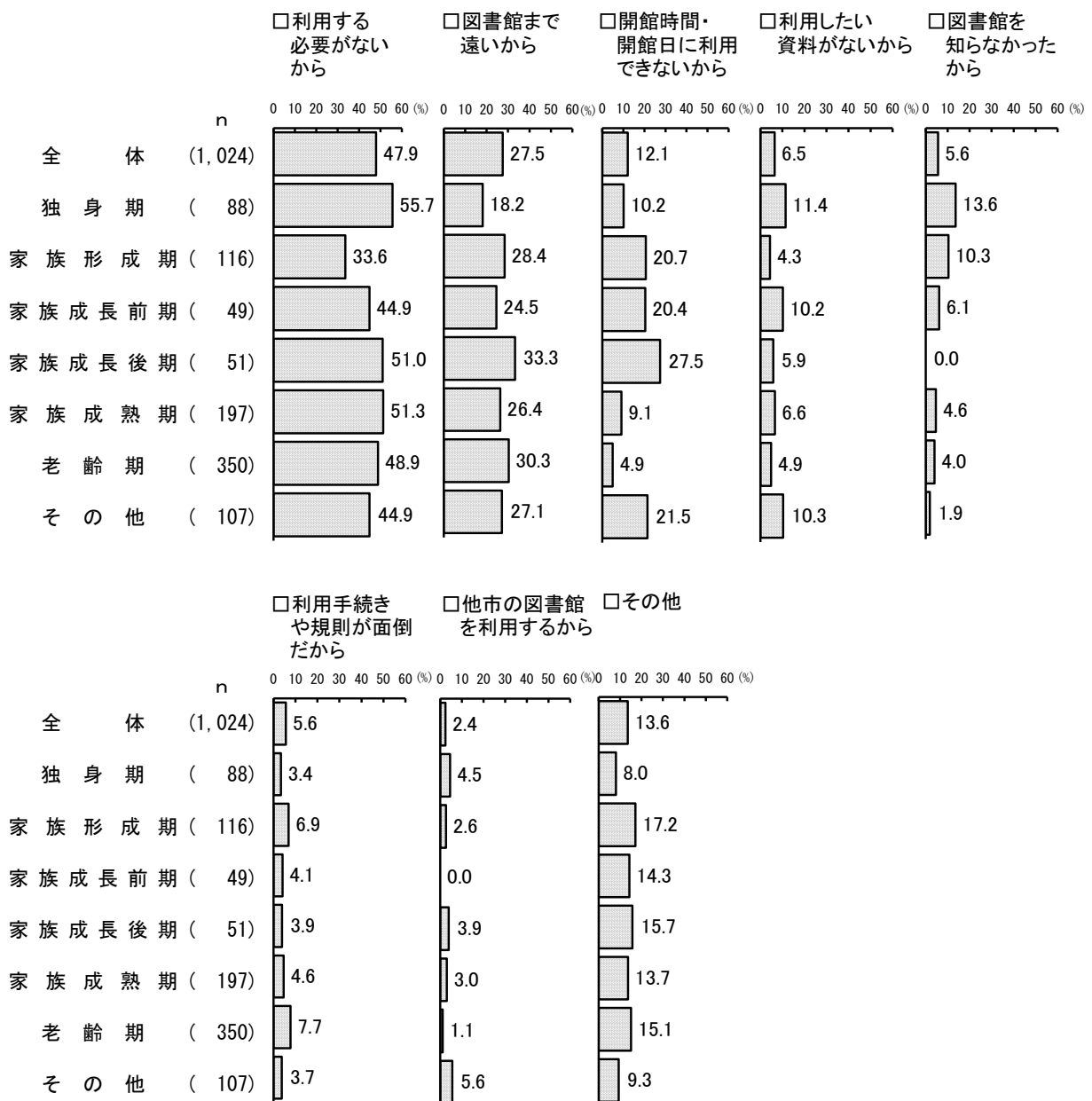
図 7-11-2 図書館を利用しない理由－性別・年齢別



性別にみると、「利用する必要がないから」は男性が8.7ポイント高くなっている。一方、「図書館まで遠いから」は女性が6.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「利用する必要がないから」は20～29歳で6割近く（58.5%）と高く、「図書館を知らなかったから」でも2割（20.0%）と高くなっている。また、「開館時間・開館日に利用できないから」は30歳から59歳の年代で2割前後と高くなっている。（図 7-11-2）

図 7-11-3 図書館を利用しない理由－ライフステージ（集約型）別



ライフステージ（集約型）別にみると、「利用する必要がないから」は独身期で5割台半ば（55.7%）と高くなっている。また、「図書館まで遠いから」は家族成長後期で3割強（33.3%）と高く、「開館時間・開館日に利用できないから」でも家族成長後期で3割近く（27.5%）と高くなっている。（図 7-11-3）